# 汎用レンタルサーバ <u>管理者用マニュアル (ver12.0)</u>



目次

汎月	ーレンタ	ルサーバの主な特徴	. 6
管理		ーの利用方法	. 7
1.	管理	メニューインターフェイス	. 7
2.	ユー	ザの管理	.8
2	. 1.	ユーザの登録と削除	.9
	2.1.1.	ユーザの新規登録	.9
	2.1.2.	ユーザの削除	.9
2	2.	ユーザの一括操作	10
	2.2.1.	ユーザを一括して追加する	10
	2.2.2.	ユーザを一括して削除する	11
	2.2.3.	ユーザー覧のダウンロード	11
2	. 3.	ユーザ情報の編集	12
	2.3.1.	ユーザの備考を変更する	12
	2.3.2.	ユーザの権限を設定する	12
	2.3.3.	ユーザのパスワードをリセットする	12
3.	メー	リングリストの管理	13
3	1.	メーリングリストの追加と削除	14
	3.1.1.	メーリングリストを新たに作成する	14
	3.1.2.	メーリングリストを削除する	14
3	. 2.	個別のメーリングリストの設定	15
	3.2.1.	メンバーを追加する	15
	3.2.2.	メンバーを削除する	16
3	. 3.	その他の機能について	16
4.	メー	リングリストの管理(簡易版)	17
4	1.	メーリングリストの追加と削除	18
	4.1.1.	メーリングリストの新規登録	18
	4.1.2.	メーリングリストの削除	18
4	. 2.	メーリングリストの編集	19
	4.2.1.	設定の変更	19
	4.2.2.	管理用パスワードのリセット	19
	4.2.3.	会員の追加・削除・設定変更	19
4	. 3.	エイリアスの管理	20
	4.3.1.	エイリアスを追加する	20
	4.3.2.	エイリアスを削除する	20
	4.3.3.	エイリアスの転送先を変更する	20
5.	Web ~	ページの管理	21
5	1.	Web データ保存先のディレクトリ構成	22
5	. 2.	Web 管理者と一般ユーザ	22

5.3.	サーバ全体の Web の設定	
5.3.1.	ユーザの Web コンテンツの公開設定	
5.3.2.	権限の書き換え	
5.4.	ユーザ毎の Web の設定	
5.4.1.	Web 管理者の設定	
5.4.2.	Web コンテンツの公開設定	
5.5.	ディレクトリのアクセス制限	
5.5.1.	Web ユーザを追加する	
5.5.2.	Web ユーザのパスワードを変更する	
5.5.3.	Web ユーザを削除する	
5.5.4.	対象ディレクトリを選択する	
5.5.5.	ディレクトリのアクセス制限を開始する	
5.5.6.	ディレクトリへのアクセス制限を設定する	
5.5.7.	許可するユーザを追加・削除する	
5.5.8.	ディレクトリのアクセス制限を解除する	
5.6.	データを転送する	
5.7.	WebDav の管理	
5.7.1.	WebDav フォルダを追加する	
5.7.2.	WebDav フォルダを削除する	
5.7.3.	WebDav フォルダの設定	
5.7.4.	PC から WebDAV を利用する方法	
6. デー	タベース (MySQL)の管理	
6.1.	DB ユーザーの管理	
6.1.1.	DB ユーザーを追加する	
6.1.2.	DB ユーザーを削除する	
6.1.3.	DB ユーザーにデータベースの操作権限を与える	
6.2.	データベースの管理	
6.2.1.	デーベースを作成する	
6.2.2.	データベースを削除する	
6.2.3.	データベースのバックアップを取る	
6.2.4.	バックアップしたデータベースを戻す	
6.3.	テーブルの管理	
6.3.1.	データベースの選択	
6.3.2.	テーブルの追加	
6.3.3.	テーブルの削除	
6.3.4.	SQL の実行	
6.4.	その他の機能について	
7. デー	タベース(PostgreSQL)の管理	
7.1.	ログイン・ログアウト	
7.2.	DB ユーザー (ロール) の管理	

7.2.1.	DB ユーザーを追加する	
7.2.2.	DB ユーザを削除する	51
7.3.	データベースの管理	
7.3.1.	データベースを追加する	
7.3.2.	データベースの操作権限をユーザー(ロール)に割り当てる	
7.3.3.	データベースを削除する	53
7.4.	スキーマの管理	54
7.4.1.	スキーマを追加する	
7.4.2.	スキーマを削除する	
7.5.	テーブルの管理	
7.5.1.	テーブルを追加する	
7.5.2.	テーブルを削除する	
7.6.	SQL 文の実行	
8. ディ	スク容量の管理	
8.1.	全般の設定	
8.1.1.	新規登録時のリミット設定	
8.1.2.	通知メール設定	
8.1.3.	制限一時解除の日数設定	
8.2.	クォータの一括設定	
8.2.1.	Web リミットの一括設定	
8.2.2.	メールリミットの一括設定	
8.2.3.	csv ファイルによる設定のダウンロードと一括設定	
8.3.	超過ユーザの確認と制限の一時解除	61
8.4.	全ユーザのディスク使用量の確認	
8.5.	ユーザ毎のクォータの設定	
9. DNS	の管理	
9.1.	ホスト情報の設定	
9.1.1.	ホスト情報を追加する	
9.1.2.	ホスト情報を編集する	
9.1.3.	ホストに別名をつける	
9.1.4.	ホスト情報を削除する	
9.1.5.	ホスト情報の一括登録	
9.2.	固定エントリの設定	
9.2.1.	固定エントリを追加する	
9.2.2.	固定エントリを編集する	
9.2.3.	固定エントリを削除する	
9.2.4.	固定エントリの一括編集	
10. 管	?理者の設定	
10.1.	管理メニューにアクセスするためのパスワードを変更する	
10.2.	サーバーからの通知メールを受け取る	

10.2.	1. メールアドレスの追加	69
10.2.2	2. メールアドレスの変更と受け取るメールの選択	69
10.2.3	3. メールアドレスの削除	69
11. 5	⁺ーバの停止・再起動	70
11.1.	サーバを再起動させる	70
11.2.	サーバを停止させる	70
12. オフ	°ションサービス関連	71
12.1.	バーチャルドメインサービス (VDS) の利用について	71
12.2.	複数ドメイン対応 DNS サーバの利用について	71
12.3.	カスタマイズサービスの利用について	71
13. その	他	72
13.1.	CGI の利用について	72
13.2.	CGI など Web アプリからのメール送信について	72
お問い合れ	っせ窓口	73

#### ● 0S・アプリケーションの自動更新機能

配布サーバ上に置かれた未適用の更新データのチェック・ダウンロード・更新作業までを自動的に実施します.更新 データの作成に当たっては、専門スタッフが開発チームのリリースや CERT 勧告を日々チェックし、OS やアプリケーシ ョンの状態を常に既知のセキュリティホールがない状態に保ちます.また、OS のバージョンアップにも対応し、継続 的に利用可能な製品となっております.

#### ● サーバとして必要なサービスをニーズに応じて提供

電子メール, DNS, WWW, などのサービスの中から, お客様に必要なサービスをニーズに合わせて提供します. もちろん, これらのアプリケーションについてもセキュリティ情報を日々監視, 既知のセキュリティホールが無い状態に保ちます.

セキュアな環境

各サービスにおいては、パスワードがネットワーク上を平文で流れるような設定を徹底的に排除しました.オンラインマニュアルに従って設定を行っていただくだけで、セキュアな通信環境を利用することが可能です.また、DNSやWEBサーバは独立した sandbox 上で実行するなど、万が一の場合でも被害を最小限に抑えます.

#### ● 利用者への注意事項とお願い

利用者側で設定したアカウントとパスワード,及び,ウェブのコンテンツ等は,利用者側で適切に管理してください. ※ 利用者が不在となって放置されたアカウントなどは適時整理してください.

- ※ ウェブページで CMS を利用して公開する場合は、その CMS 等に含まれるバグやセキュリティホールを悪用 した攻撃による不正アクセスを防止するために、CMS やプラグイン等を常に最新の状態に維持する必要があり ます.一般利用者が設置した CMS 等についても同様に、放置された状態とならないように適切に管理して最新の 状態で運用してください。
- ※ 個人情報などが不用意に流出することがないようにご注意願います.公開できないデータ等は、サーバ上で保管 することをできるだけ避けて、別の手段により厳重に管理することを強く推奨します.

## 1. 管理メニューインターフェイス

サーバシステムの管理は Web ブラウザを利用して行います.この時の操作に伴う通信は,盗聴等によってその内容が 漏洩しないようにすべて SSL で暗号化されます.

◎「システム管理」メニューは、下記のページにある「システム管理」というリンクからアクセスできます.

# https://\*\*\*. \*\*\*. tsukuba. ac. jp:8443/

- ※ 上記の[\*\*\*. \*\*\*]の部分は、利用者申請書でご指定のウェブサーバの URL で置き換えてください.
- ※ サイトのご要望により初期設定時などに, [:8443]の部分を[:443]に変更している場合があります. その際は,このポート指定の部分は不要となるので,次のようなURL でご利用ください.

# https://\*\*\*. \*\*\*. tsukuba. ac. jp/

- ※ サーバ名(メール,ウェブ等)や利用可能なサービス情報については、以下のページをご覧ください.
   https://rose.cc.tsukuba.ac.jp/manual/service/server.pdf 学内から参照可
- ◎「システム管理」をクリックすると次のようなログイン画面が表示されます. 管理者用アカウントとパスワード を入力して, ログインします.

Secup-BSD管理メニュー
ユーザ名
パスワード
ロヴィン

◎ログイン後,次のような画面が表示されます.画面左には各設定メニューへと移動するためのボタンがあります. 管理者用アカウントでは、基本的に、右図のメニューの例のように、個人用アカウントのメニューが上部に表示され、システム管理者用メニューがその下に表示されます.

		username
admin	Logged in! x	パスワード管理
ユーザ管理		メール転送設定
Web管理	Secup-BSD 管理メニュー	Webアクセス制
ホスト管理	左のメニューから設定項目を選択してください。	システム管理
QUOTA		ユーザ管理
MySQL		メール
PostgreSQL		W/eb答理
マシン本体		
管理者設定		ホスト官理
ログアウト		QUOTA
		MySQL
		PostgreSQL
		マシン本体
		管理者設定
		ログアウト

注:上の画面はサンプルです.サービスの利用状況によっては表示されないボタンがあります. これ以降では,主に管理者用メニューについてご説明します.個人アカウントメニューについては, 別冊のユーザーズマニュアルをご覧ください. <u>https://www.cc.tsukuba.ac.jp/wp/wp-content/uploads/UsersManual.pdf</u>

## 2. ユーザの管理

管理メニューで[ユーザ]ボタンをクリックすると、ユーザ管理ページが表示されます. このページでは、ユーザの追加、削除および編集を行うことができます.

admin	ユーザ管理		一覧一括				
ユーザ管理	コーザの新規作成						
メール	ユーリの和残作成						
Web管理	ユーザ名 備考	追加					
ホスト管理	※ 備考欄には、任意のユーザ情報(所属、電話番号等)を登録できます(順不同	※ 備考欄には、任意のユーザ情報(所属、電話番号等)を登録できます(順不同・空欄可)					
QUOTA	ユーザの一覧						
MySQL	[一覧のダウンロード] ユーザーの一覧をテキスト(タブ区切り)形式でダウンロードします。						
PostgreSQL	検索 A B C D E F G	HIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0-9 AL	L				
マシン本体	管理者 UID▲▼ ユーザ名▲▼	オプション・備考	操作				
管理者設定	10009 user01	[Web公開]	編集 削除				
ログアウト	10010 user02	[Web公開]	編集 削除				
	10011 user03	[Web公開]	編集 削除				

システム管理者として指定された個人用アカウントもここに表示されます.管理者用アカウントのパスワード 変更をする際は、こちらに表示された管理者用アカウントのパスワードを変更してください.管理者用アカウ ントに指定された個人用アカウントは同一のパスワードを使用しますので、どちらも同じものに変更されます. 特に管理者用のパスワードには、容易に推測されない強力なパスワードをご指定頂くことを強く推奨します. (英大文字、英小文字、数字、記号を混ぜたものなどがよい)

## 2.1. ユーザの登録と削除

#### 2.1.1. ユーザの新規登録

ユーザを新規登録する場合, [ユーザの新規作成]という項目を利用します. [ユーザ名]欄に追加したいユーザ名を, [備考]欄にユーザの備考を入力して[追加]ボタンをクリックします.

追加

×

```
    ユーザの新規作成
    ユーザ名
    (備考)
    (備考欄には、任意のユーザ情報(所属、電話番号等)を登録できます(順不同・空欄可)
```

ユーザの追加に成功すると、ユーザ名と初期パスワードが表示されます.

```
作成しました. ユーザ名, パスワードは以下になります.
user03,9jSkzAmsn>b4
```

- ▶ 現在のアカウント名の制約は以下の通りとなっております.
  - ◆ ユーザー名は、必ずアルファベットを先頭の文字にする.
  - ◆ ユーザー名は、3文字以上16文字以下の文字列にする.
  - ◆ ユーザー名に使える文字は、アルファベット、数字、マイナス記号(・)、およびアンダースコア記号(\_)
- ▶ ドット入りのユーザ名の登録について

2015 年 6 月から Ruby2.1 対応のバージョンに更新した際にドット記号を含むユーザ名の登録ができるように なりました. ご不便をお掛けいたしました.

◎ご参考: 現在のシステム管理メニューでのアカウント名の制約は以下のとおりです.

- ・ユーザー名に使える文字はアルファベット,数字,ドット記号(`.'),マイナス記号(`-'),およびアンダー スコア記号(`\_')です.
- ・ユーザー名は必ずアルファベットで始まらなければなりません.
- ・記号の繰り返し(`..', '\_-'など)はできません.
- ・ユーザー名は3文字以上16文字以下でなければなりません.

#### 2.1.2. ユーザの削除

ユーザを削除する場合,ユーザー覧の各ユーザの右にある[削除]リンクをクリックします. 確認のダイアログ(「本当 に削除しますか?」)が表示されるので、削除してよければ[OK]をクリックします.

管理者UID▲▼	ユーザ名▲▼	オプション・備考	操作
10001	user01	[Web公開]	編集 削除
10002	user02	[Web公開]	編集 削除
10003	user03	[Web公開]	編集 削除

## 2.2. ユーザの一括操作

ユーザを一括して追加・削除したい場合には、[一括]タブの項目を利用します.

## 2.2.1. ユーザを一括して追加する

複数のユーザをまとめて追加する場合には、まず、以下のように1つの行に追加したいユーザ名を1つだけ書いたファイルを用意します.(ユーザ名の後ろに、空白を入れてから備考を指定することもできます)

user1				
user2				
user3	学情センター	A103 室	2457	

次に, [ユーザの一括登録]の[参照]ボタンをクリックしてファイルの選択ダイアログボックスを表示させ, 用意した ファイルを選択します.

ファイルの選択					?×
ファイルの場所型:	🚞 example		•	🗢 🗈 💣 🎫	
していた 最近使ったファイル	🗊 userlist.txt				
<b>び</b> デスクトップ					
אנאנדאיז דר					
אי-בטעב אד					
र्जु २१ २७२७-७					
	ファイル名(N):			•	開(@)
	ファイルの種類(工):	すべてのファイル (*.*)		<b>•</b>	キャンセル

ファイルを選択すると、[ファイル選択]の欄に選択したファイルの名前が表示されるので、[送信]ボタンをクリック します.

ユーザの一括登録						
ユーザ名を列挙したファイルを準備することに	よって、 複数のユーザを一括して登録することが出来ます。					
ファイルの各行に対象となるユーザ名を1つだけ書いて下さい。 必要に応じてユーザの情報等を備考欄に登録できます(半角スペース で区切る)。						
(例) user001 学情センターA103室 2457						
ファイル選択	参照 送信					

[送信]ボタンをクリックすると、ユーザの追加が実行されます.

ユーザの登録に成功すると、ユーザごとにユーザ名と初期パスワードが表示されます.

以下のユーザを作成しました.	×
f001:3Nb3nkefJqs^	
f002:h[Xz4enhy8aA	
f003:ahveF37cf}bX	

## 2.2.2. ユーザを一括して削除する

複数のユーザをまとめて削除する場合には、まず、以下のように1つの行に削除したいユーザ名を1つだけ書いたフ ァイルを用意します.

user1	
user2	
user3	

次に, [ユーザの一括削除]の[参照]ボタンをクリックしてファイルの選択ダイアログボックスを表示させ, 用意した ファイルを選択します.

ファイルの選択					? ×
ファイルの場所①:	🗀 example		•	🗢 🗈 💣 🎫	
最近使ったファイル	🗐 userlist.txt				
デスクトップ					
271 F#1X21					
גער איז					
र्ग इन रेश्री-१					
	」 ファイル名(N):			•	(( <u>(</u> ))
	ファイフレの対重実見した	]9へ( <i>い)</i> ァ1ル (*.*)		<b>_</b>	47700

ファイルを選択すると, [ファイル選択]の欄に選択したファイルの名前が表示されるので, [送信]ボタンをクリック します.

ユーザの一括削除								
ユーザ名を列挙したファイルを準備することによって、 複数のユーザを一括して削除することが出来ます。								
ファイルの各行に対象となるユーザ名を1つだけ書いて下さい。								
ファイル選択 参照 送信								

[送信]ボタンをクリックすると、ユーザの削除が実行されます.

除されたユーザのメールボックスやウェブコンテンツは, /home/.old/<削除ユーザ名>という名前のディレクトリに 移動されます.

## 2.2.3. ユーザー覧のダウンロード

[一覧]タブの[ユーザー覧]にある[一覧のダウンロード]をクリックすると、ユーザの一覧をテキスト形式でダウン ロードできます.

## 2.3. ユーザ情報の編集

[ユーザー覧]から,ユーザ毎の[編集]リンクをクリックすることで,個別のユーザ情報を編集することができます. ここでは,ユーザ管理と関連する項目について解説します.[Quotaの設定]と[Webの設定]については,別項を参照ください.

#### 2.3.1. ユーザの備考を変更する

ユーザの備考を変更する場合, [ユーザの備考]という項目を利用します.備考を入力して, [更新]ボタンをクリック すると、変更が反映されます.

ユーザの備考		
任意のユーザ情報(所属、	電話番号等)を登録できます(順不同・空欄可)。	
更新		

#### 2.3.2. ユーザの権限を設定する

既存のユーザの中から新たに管理者を追加したい場合など、ユーザの権限の変更が必要になった際には、[ユーザの 権限]という項目を利用します.

ユーザの権限	
管理者を選択すると、この管理画面が利用できるようになります。	
<ul><li>● 一般ユーザ</li><li>● 管理者</li></ul>	
更新	

対象ユーザの権限を[一般ユーザ]もしくは[管理者]から選択し,[更新]ボタンをクリックすることでユーザの権限を変 更できます.

## 2.3.3. ユーザのパスワードをリセットする

ユーザがパスワードを忘れてしまった場合など、パスワードの再発行が必要になった際は、[パスワードのリセット] という項目を利用します.

パスワードのリセット
ユーザがパスワードを忘れたなど、やむをえない場合に強制的にパスワードを再初期化します。 間違いを起こさないよう、よく確認の上、実行してください。
パスワードのリセット

パスワードをリセットするには, [パスワードのリセット]リンクをクリックします. このとき誤操作を防ぐため, 確認のダイアログ(「本当にパスワードをリセットしますか?」)が表示されます.

パスワードの変更に成功すると、ユーザ名と変更されたパスワードが画面に表示されます.



# 3. メーリングリストの管理

Mailman を利用してメーリングリストの運用をしています.本マニュアルでは,Mailmanの基本的な操作についてご説明します.詳細な情報については、以下のマニュアルや Mailman のページなどを参照してください.

◆マニュアル (日本語)

- Mailman の ML 管理者向け簡易マニュアル <u>https://rose.cc.tsukuba.ac.jp/manual/mailman/rental-mailman-ml-admin-manual.pdf</u>
   Mailman の ML メンバー向け簡易マニュアル
- https://rose.cc.tsukuba.ac.jp/manual/mailman/rental-mailman-ml-member-manual.pdf
- DMARC に関するメーリングリストでの対応策 <u>https://rose.cc.tsukuba.ac.jp/manual/mail/dmarc-with-ml-from.pdf</u>
- ◎ Mailman 日本語情報へようこそ https://hatukanezumi.github.io/mailman-2.1-ja/
- Mailman 関連の情報(slis)
   <a href="https://www.slis.tsukuba.ac.jp/ipc/kiban/mailman.html">https://www.slis.tsukuba.ac.jp/ipc/kiban/mailman.html</a>
- Mailmanの管理設定メモ(slis)
   <a href="https://www.slis.tsukuba.ac.jp/ipc/kiban/mailman2.html">https://www.slis.tsukuba.ac.jp/ipc/kiban/mailman2.html</a>

♦Manual (English)

- © mailman-ml-admin-manual-eng.pdf https://rose.cc.tsukuba.ac.jp/manual/mailman/rental-mailman-ml-admin-manual-eng.pdf
- © mailman-ml-member-manual-eng.pdf https://rose.cc.tsukuba.ac.jp/manual/mailman/rental-mailman-ml-member-manual-eng.pdf
- Mailman Documentation <u>https://www.list.org/docs.html</u>

admin	メール管理		メーリングリスト エ	イリアス
ユーリ皆理	メーリングリストの新規作成			
Web管理	リスト名 管理	者アドレス	追加	
ホスト管理	メーリングリストの一覧			
QUOTA	[マスターパスワードの設定]			
MySQL	[((ハ)) (())()()()()()()()()()()()()()()()	ABCDEFGHIJKLMNOPQ	R S T U V W X Y Z 0-9 ALL	
PostgreSQL	リスト名▲▼	管理ア	ドレス	操作
マシン本体	mailman(管理用)	admin@tsukuba.ac.jp	, i i i i i i i i i i i i i i i i i i i	編集
管理者設定				
ログアウト				

# 3.1. メーリングリストの追加と削除

メーリングリストに関する設定を行う場合は、[メール]メニューにある[メーリングリスト] タブを選択します. Mailman の簡易マニュアル等は、下記のページをご覧ください.

◎Mailman の管理者向け簡易マニュアル

<u>https://rose.cc.tsukuba.ac.jp/manual/mailman/rental-mailman-ml-admin-manual.pdf</u> ◎Mailman の ML メンバー向け簡易マニュアル

https://rose.cc.tsukuba.ac.jp/manual/mailman/rental-mailman-ml-member-manual.pdf

## 3.1.1. メーリングリストを新たに作成する

メーリングリストを新たに追加する場合は、[新しいメーリングリストを作成する]リンクをクリックし、[メーリング リストを作成]ページに移動します.

リスト識別情報								
リストの名前:								
リスト管理者アドレスの初期設定:								
初期バスワードを自動生成しますか?	⊙いいえ Oはい							
初期リストバスワード:								
初期バスワードの確認:								

[リスト識別情報]に入力欄が表示されるので、必要事項を記入します.ここで、[初期リストパスワード]は、作成されるメーリングリストの管理用パスワードになります.入力が完了したら画面をスクロールし、[リスト作成者の認証 パスワード]に Mailman 管理用のパスワードを入力します.

リスト作成者の認証バスワード:	
リストを作成する	入力を消去

パスワード入力後, [リストを作成する]ボタンをクリックすることでメーリングリストが作成されます.メーリング リストの作成の完了は、リスト管理者アドレスにメールで通知されます.

## 3.1.2. メーリングリストを削除する

メーリングリストを削除する場合は、[メーリングリストー管理リンク]ページのメーリングリスト一覧から対象とす るメーリングリストをクリックし、[メーリングリスト管理]ページへ移動します.そして[このリストを削除する]ボタ ンをクリックして[恒久的にメーリングリストを削除]ページへと移動します.

恒久的にメーリングリスト MIOO1を削除						
このページは、リスト管理者によるメーリングリスト削除のページです。この作業はやり直しができません。このメーリング リストがすでに目的を達成し、もはや不要であると 確信している場合のみ、実行してください。						
また、この機能を実行しても、いかなる警告もリスト会員には送られません、つまり,今後,メーリングリスト宛のメールや,リ ストの管理上の申請メールなどはすべてエラーになります。						
メーリングリストの保存書庫も同時に削除するオブションがあります。 メーリングリストの記録を保存しておくために,保存書 庫を削除 <b>しない</b> ことをお勧めします.						
なお,安全のためにもう一度ここでリスト管理バスワートを入力していただきます.						
リストのバスワード						
保存書庫も削除しますか? のいいえ 〇はい						
取り消してリスト管理へ戻る						
このリストを削除						

[リストのパスワード]欄にメーリングリスト のパスワードを入力し,[このリストを削除]ボ タンをクリックすることで削除されます.

# 3.2. 個別のメーリングリストの設定

個々のメーリングリストの管理・設定をする場合は、[メーリングリストー管理リンク]ページのメーリングリストー 覧から対象とするメーリングリストをクリックし、[メーリングリスト管理]ページへ移動します.このとき、メーリン グリストのパスワードを尋ねられるので、作成時に設定したパスワードを入力してください.



[メーリングリスト管理]ページでは[設定分類]毎にそれぞれの設定ができます.ここでは、メーリングリストへのメンバーの追加・削除とについて解説します.

## 3.2.1. メンバーを追加する

メーリングリストにメンバーを追加する場合には、[設定分類]から[会員管理]をクリックし、さらに[まとめて入会登録]をクリックして[まとめて入会登録]ページに移動します.

まとめて入会登録								
これらのアドレスをすぐに登録しますか? それとも招待 しますか?	●入会を申し込む ○招待							
新入会員に歓迎メールを出しますか?	○いいえ ⊙はい							
リスト官理者に新規人会を通知しますか? 1行に1アドレスを入力								
user010example.com user020example.com user030example.com user040example.com user050example.com								

メールアドレスの入力欄があるので、追加するメンバーのメールアドレスを1行に1つずつ入力し、[変更を送信する]ボタンをクリックすることでメンバーが追加されます.

## 3.2.2. メンバーを削除する

メーリングリストからメンバーを削除する場合には、[設定分類]から[会員管理]をクリックし、[会員リスト]ページに 移動します.

	会員リスト											
	会員検索 (ヘルブ): 検索											
<u>この妻</u>												
					合計 5	名						
	退会	会員アドレス 会員名	制限	隠れ 会員	配送 停止 [理由]	受領	控え 無	ダブ リ無	まとめ 読み	平 文	言語	
		<u>user01@example.com</u>								✓	日本語 🖌	
		user02@example.com									日本語 🖌	
		<u>user03@example.com</u>						✓			日本語 🚽	
		user04@example.com									日本語 🖌	
		user05@example.com						<ul><li>✓</li></ul>			日本語 🖌	
-												

メンバーの一覧が表示されるので、削除するメンバーの[退会]欄をチェックします. 削除するメンバー全てにチェッ クを入れ、[変更を送信する]ボタンをクリックすることでメーリングリストからメンバーが削除されます.

## 3.3. その他の機能について

その他の機能の詳細は, Mailman のマニュアル(https://mm.tkikuchi.net/docs.html)を参照ください.

# 4. メーリングリストの管理(簡易版)

管理メニューで[メール]ボタンをクリックすると, 簡易版のメーリングリストの設定メニューが表示されます. このメニューでは, Mailman の代わりに項目を絞った簡易版の設定画面でメーリングリストの管理を行うことがで きます. また, このメニューではメールエイリアスの設定も行うことができます.

admin	メール管理	メーリングリスト	エイリアス
ユーザ管理	メーリングリストの新規作成		
メールホスト管理	リスト名 管理者アドレス 追加		
Web管理			
QUOTA	メーリングリストの一覧		
MySQL			
マシン本体			操作
管理者設定	ml001 admin@0000		編集削除
ログアウト	ml002 admin@0000		編集 削除

## 4.1. メーリングリストの追加と削除

[メール]ページの[メーリングリスト]タブでは、メーリングリストの管理を行うことができます.

## 4.1.1. メーリングリストの新規登録

メーリングリストを新たに追加する場合は、[メーリングリストの新規作成]という項目を使用します.入力欄にメー リングリストの名前,管理者のメールアドレスを入力して、[追加]ボタンをクリックします.

メーリングリストの新規作成			
リスト名	管理者アドレス	追加	

## 4.1.2. メーリングリストの削除

登録されたメーリングリストを削除する場合は、[メーリングリストの一覧]という項目を使用します.

メーリングリストの一覧				
検索 A B C D E F	GHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0-9 ALL			
リスト名▲▼	管理アドレス	操作		
ml001	admin@OOOO	編集 削除		
ml002	admin@0000	編集 削除		

表中の[削除]リンクをクリックすることで、その行に表示されているメーリングリストが削除されます.このとき、誤動作を防ぐために確認ダイアログ(「本当に削除しますか?」)が表示されます.

## 4.2. メーリングリストの編集

[メーリングリスト]タブでは、各メーリングリストに対して個別の設定を行うこともできます.

## 4.2.1. 設定の変更

登録されたメーリングリストを編集する場合は, [メーリングリストの一覧]という項目を使用します.表中の[編集] リンクをクリックすることで,その行に表示されているメーリングリストの編集ページに移動します.

メーリングリストの編集				
リスト名	ml001			
管理者アドレス	admin@0000			
更新 このメーリングリストの	「「」」			
[ <b>詳細設定]</b> 内部で利用し 利用ください。	ている Mailman のすべての設定が行えます。 Mailman を熟知したうえで、利用者の責任において慎重にご			

この画面では、管理者のメールアドレスを変更できます.詳細な設定に関しては[詳細設定]をクリックし、Mailmanの画面に移動して行ってください.

## 4.2.2. 管理用パスワードのリセット

メーリングリストの編集ページにある[このメーリングリストの管理用パスワードをリセットする]リンクをクリッ クすると、メーリングリストの管理用パスワードをリセットすることができます.このパスワードは、Mailman でメ ーリングリストの管理ページにログインするためのものです.

## 4.2.3. 会員の追加・削除・設定変更

メーリングリストの編集ページにある[会員の一覧]という項目から、会員の追加・削除・設定変更ができます.

会員の一覧			
メールアドレス	□購読のみ 追加 [会員の一括登録]		
	メールアドレス▲▼	購読のみ▲▼	退会
user01@example.com			
user02@example.com			
user03@example.com			
user04@example.com		0	
user05@example.com			
更新			

会員を追加する場合は、メールアドレスを入力して[追加]ボタンをクリックしてください。各ユーザに対して、削除 したい場合は「退会」に、投稿を禁止したい場合は「購読のみ」にチェックを入れて[更新]ボタンをクリックしてくだ さい.

## 4.3. エイリアスの管理

[メール管理]ページの[エイリアス]タブから、メールエイリアスの管理ができます.

## 4.3.1. エイリアスを追加する

エイリアスを追加する場合, [エイリアスの新規登録]欄からエイリアスの名前と転送先メールアドレスを入力後, [追加]ボタンをクリックします.

エイリアスの新規作成			
エイリアス	転送先	這加	

## 4.3.2. エイリアスを削除する

エイリアスを削除する場合、[エイリアスの一覧]から対象ユーザを選択し[削除]リンクをクリックします.

エイリアスの一覧				
	エイリアス▲▼	転送先▲▼	操作	
alias1		user01@example.com	編集 削除	
alias2		user02@example.com	編集 削除	

## 4.3.3. エイリアスの転送先を変更する

エイリアスの転送先を変更する場合, [エイリアスの一覧]から対象ユーザを選択し[編集]リンクをクリックします. 入力欄が表示されるので, 転送先メールアドレスを入力後[更新]ボタンをクリックします.

エイリアス▲▼	絋达九▲▼	探作
	エイリアス alias 1 転送先 user01@example.com	更新キャンセル
aliae?	user02@example.com	續佳 削除

# 5. Web ページの管理

管理メニューで[Web]ボタンをクリックすると、Web 管理ページが表示されます.

このページでは、Web認証用のユーザの追加、削除およびパスワードの再設定を行うことができます.また、公開ディレクトリやWebDavの設定を行うことができます.

admin	Web管理	全般	WebDav	Webユーザ
ユーザ	八明弐合			
メール				
ホスト管理	どのようにユーザのWebコンテンツを公開するか設定してください.			
Web管理	<ul> <li>◎ ユーザ毎に公開/非公開を設定する</li> <li>◎ すべて公開しない</li> </ul>			
QUOTA	<b>再</b> 新			
MySQL				
PostgreSQL	惟限の書き換え			
マシン本体	ウェブページのファイルの書き換え権限を適切なものに修正します.			
管理者設定	修正実行			
ログアウト				

## 5.1. Web データ保存先のディレクトリ構成

サーバシステムの Web サーバで公開されるデータは以下のようなディレクトリ構成の中に集約されており、クライ アントからは、右に青または緑の文字で示すような URL でアクセスできます.



#### 5.2. Web 管理者と一般ユーザ

前段で示したディレクトリ構造の中でアクセス可能な範囲は、Web 管理者とその他のユーザという2種類で分かれ ています.Web 管理者として登録されたユーザは、ファイル転送において、上記ディレクトリ構造の全体にわたって アクセスすることが可能です.一方で、Web 管理者に登録されていない一般ユーザは、[ユーザ名]ディレクトリ以下に しかアクセスできないよう制限されており、ファイル転送プログラムでサーバにアクセスすると、[ユーザ名]ディレク トリがあたかもアクセス可能なトップレベル(/ディレクトリ)であるかのように処理されます.

Web 管理者は、サーバのメインとなるページの他、サーバの責任者として、すべての他のユーザのウェブページからファイルを削除したり、変更したりする権限が与えられますので、Web 管理者へのユーザの登録は十分に検討したうえで、本当に信頼できるユーザのみを登録するようにしてください.

(参考情報)サイト用コンテンツ(一部分)の管理を一般利用者に移譲する方法

サイト用ドキュメントルート(/www/htdocs-ssl/)で、シンボリックリンク設定を追加することで、一般利用者の権限だ けでコンテンツの管理ができるようになります.ただし、最初のシンボリックリンクの設定だけは、Web 管理者が設 定してあげる必要があります.

 (1) 事前にシンボリックリンク先のアカウントとディレクトリ(コンテンツの置き場所)を作成しておいてください.
 この例では、一般アカウント名(project)を作成して、そのホームディレクトリ(/project/)内にディレクトリ名 (htdocs-ssl)を作成済みとしてご説明します.

アカウント名とディレクトリ名は任意ですが、シンボリックリンク元と関連するものを推奨します.

- (2) WinSCP(シンボリックリンク設定が可能なツール)を利用して、Web管理者アカウントでサーバにSFTP接続でログインします.認証に成功すると、自分のホームディレクトリ(/ユーザー名/)に入れます.
- (3) 上位ディレクトリを示す 「「の部分をダブルクリックして、上位ディレクトリ())に移動します.

(4) そこからサイト用コンテンツを管理しているアカウント名(www)をダブルクリックして、その中に入ります. さらに htdocs-ssl をダブルクリックして、https 用ドキュメントルート(/www/htdocs-ssl/)に移動します.



 (5) https 用ドキュメントルート(/www/htdocs-ssl)に移動したら、右側のファイル一覧画面の余白部分で 右クリックをして、[新規]の中から[リンク]を選択します。

퉒 htdocs-ssl - rose.cc.tsukuba.ac.jp - WinSCP	– 🗆 X
ローカル(L) マーク( <u>M</u> ) ファイル( <u>F</u> ) コマンド( <u>C</u> ) セッション( <u>S</u> )	オプション( <u>O</u> ) リモート( <u>R</u> ) ヘルプ( <u>H</u> )
🕀 🔁 📮 同期 🕞 🦑 😰 👘 🕸	ユー 🔹 🛛 転送設定 デフォルト 🔹 💋 🗸
≌ G 🔹 🚰 • 🛐 • < 🖛 • 🔿 • 💼 🔂 🔗	📙 htdo 🔹 🚰 👻 🔽 🗢 🔹 🖚 🔁 🔂 ファイルの検索 😪
🗓 アップロード 🗸 📝 編集 🗸 🗙 👘 🕨    🛨 🎽	🏽 🔐 ダウンロード 🗸 📝 福集 🔹 🗶 🚮 🖏 プロパティ 📑 新規 📲 🖃 💟
C:¥Users¥Public¥Downloads¥	/www/htdocs-ssl/
名前 L desktop.ini	名前 ■ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
<	<ul> <li>新規(N)</li> <li>         が ファイル(F) Shift+F4          話り付け(P)         Ctrl+V         ご ディレクトリ(D) F7 静的カスタムコマンド(G)      </li> <li>         く         </li> </ul>
0 B (全 174 B 中)/ 0 個目(全 1 ファイル中)	0B(全141B中)/0個目(全1ファイル中)

(6) [リンク・ショートカットの追加]の画面で、リンク元の設定名とリンク先のディレクトリ名を指定します.

この例では、リンク先ディレクトリ名は、相対パスで指定しています.

リンク元: project リンク先: ././project/htdocs-ssl リンク・ショートカットの追加 ? × リンク(ショートカット)ファイル名() project リンク(ショートカット)先(P) .././project/htdocs-ssl ロハードリンク(H)

※ 'home'を先頭に付けた絶対パス指定も可能ですが、SFTP ソフトで移動や確認できなくなるため非推奨です.

# /home/project/htdocs-ssl

- (7) シンボリックリンク設定後は、リンク元がリンク先に接続されます. 一般アカウント(project)で SFTP 接続で ログインし直して、リンク先(/htdocs-ssl)にコンテンツを設置すると、次の URL で参照できます.
  - ※ 前述の通り一般アカウントと Web 管理者で SFTP 接続時のパスの見え方が異なりますのでご注意ください.
     URLの例 https://ホスト名.ドメイン名.tsukuba.ac.jp/project/



## 5.3. サーバ全体の Web の設定

サーバ全体の Web に関する設定は、[Web]ページの[全般]タブから行います.

#### 5.3.1. ユーザの Web コンテンツの公開設定

サーバ全体において、どのようにユーザの Web コンテンツを公開するか設定する場合、[公開設定]という項目を使用します.[ユーザ毎に公開/非公開を設定する]もしくは[すべて公開しない]を選択し、[更新]ボタンをクリックします. 個別のユーザの公開設定については後述のユーザ毎の設定を参照ください.

公開設定
- どのようにユーザのWebコンテンツを公開するか設定してください.
<ul> <li>● ユーザ毎に公開/非公開を設定する</li> <li>● すべて公開しない</li> </ul>
更新

## 5.3.2. 権限の書き換え

ファイルを書き込む権限がないというエラーが出て、ファイルがサーバにコピーできない場合は、[権限の書き換え] という項目を使用します.

権限の書き換え	
ー ウェブページのファイルの書き換え権限を適切なもの	に修正します.
修正実行	

[修正実行]リンクをクリックすると書き換え権限が適切なものに変更されます.

#### 5.4. ユーザ毎の Web の設定

ユーザ毎の設定は、[ユーザ管理]ページの[ユーザの編集]から行います. 各ユーザの編集ページには、以下のような [Web の設定]という項目があります.

Webの 設定	
Web 管理者は、 ようになります。	TP等で他のユーザのファイルを参照・更新できます。Web 公開すると、 ユーザの public_html が公開できる
Web管理者	
Web公開	V
更新	

#### 5.4.1. Web 管理者の設定

Web 管理者を設定・解除する場合, [Web の設定]にある[Web 管理者]のチェックを設定し, [更新]リンクをクリック します.

#### 5.4.2. Web コンテンツの公開設定

ユーザの Web コンテンツを公開する場合, [Web の設定]にある[Web 公開]のチェックを設定し, [更新]リンクをクリ ックします.全体の公開設定は,この設定より優先されます.個別のユーザの公開・非公開を設定するためには,全体 の設定を[ユーザ毎に公開/非公開を設定する]に設定してください. Web の公開ディレクトリでは, [ディレクトリ]タブと[Web ユーザ]タブを使用して, アクセスを許可するユーザの設 定を行うことができます.

ディレクトリのアクセス制限には、ます.アクセス制限は次の2種類のユーザに対して行うことが出来ます.

- [システムユーザ]は、[ユーザ管理]ページで登録した、システムに登録されているユーザです
- [Web ユーザ]は Web のアクセス制限専用のユーザです. [Web ユーザ]タブから登録します

## 5.5.1. Web ユーザを追加する

Web ユーザを追加する場合, [Web ユーザ]タブにある[ユーザ名]欄から[直接入力]を選択しユーザ名とパスワードを 入力後, [追加/変更]リンクをクリックします.

Webユーザの新規作成	t	
ユーザ名	パスワード	「「「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「」」「「」」「」」「」」「」」「
※ ユーザ名は3~64文字内、/	《スワードは3~128文字内で入力してください	

## 5.5.2. Web ユーザのパスワードを変更する

Web ユーザのパスワードを変更する場合, [Web ユーザ]タブにある[ユーザー覧]から対象ユーザを選択し[編集]リン クをクリックします.入力欄が表示されるので,パスワードを入力後[更新]ボタンをクリックします.

ユーザ名 u001 パスワード 更新 キャンセル
--------------------------

## 5.5.3. Web ユーザを削除する

Web ユーザを削除する場合, [Web ユーザ]タブにある一覧表から対象ユーザを選択し[削除]リンクをクリックします.

Webユーザの一覧	
(\$\$ A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z 0-9 ALL	
ユーザ名▲▼	操作
u001	編集 削除
u002	編集 削除
u003	編集 削除

# 5.5.4. 対象ディレクトリを選択する

[ディレクトリ]タブの左ペインはディレクトリの一覧です.アクセス制御の対象とするディレクトリをクリックで選択します.

in in induces	/www/htdocs/		
	認証名 : Members only 変更		
	許可方針 🛛 : 🔘 全登録ユーザ 🖲 個別選択 変更		
	許可未許可		
	(73L) A U001 U002 U003		
	選択ユーザを拒否     選択ユーザを許可       .htaccess		
	<pre>#GENERATED BY SECUP-BSD AuthType Basic AuthName "Members only" AuthUserFile /var/db/htpwd/www/.htpasswd.local #Require user #Require valid-user Order allow,deny Deny from all SELPRovienceSEL</pre>		

## 5.5.5. ディレクトリのアクセス制限を開始する

対象ディレクトリにアクセス制限が設定されていない場合, [ディレクトリ]タブの右ペインに以下のような文章が表示されます.

/www/htdocs/
このディレクトリの設定は上位ディレクトリの設定に基づきます.
このディレクトリへのアクセスを制限する(システムユーザ)
このディレクトリへのアクセスを制限する(Webユーザ)

対象を選択し、[このディレクトリへのアクセスを制限する]リンクをクリックすることで、ディレクトリへのアクセス制限が開始されます.

## 5.5.6. ディレクトリへのアクセス制限を設定する

ディレクトリへのアクセス制限に関して、次の2つの設定が出来ます.

- [認証名]は、認証ダイアログに表示されるタイトルです
- [許可方針]は、閲覧許可の対象に関する方針です. [全登録ユーザ]と[個別選択]から選択します

編集完了後、[変更]リンクをクリックすることで、設定が反映されます.

/www/htdocs/			
認証名	: Members only	変更	
許可方針	: 🔍 全登録ユーザ 🤅	🖲 個別選択 変更	

# 5.5.7. 許可するユーザを追加・削除する

[許可方針]で[個別選択]を設定した場合、アクセスを許可するユーザを選択することが出来ます.

許可	未許可	
(なし)	u001 u002 u003	
選択ユーザを拒否		

許可ユーザと未許可ユーザの一覧から対象ユーザを選択し, [選択ユーザを拒否]リンクまたは[選択ユーザを許可]リンクをクリックすることで, アクセスを許可するユーザを変更できます. ユーザを選択するとき, CTRL キーを押しながらクリックすることで複数ユーザを選択できます.

## 5.5.8. ディレクトリのアクセス制限を解除する

ディレクトリのアクセス制限を解除する場合は、右ペインの一番下にある[ディレクトリのアクセス制限を解除する] リンクをクリックします.

## 5.6. データを転送する

コンテンツ等のファイル転送の際は,SFTP 接続をご利用ください.下記の PDF を参考にして,SFTP 接続に対応 したツール (WinSCP, Cyberduck, FileZilla など)をご利用ください.

https://rose.cc.tsukuba.ac.jp/manual/web/web\_contents\_upload.pdf

※ FTP サービスは 2025 年度中に停止予定です. 今後のファイル転送は以下で説明する WinSCP 等の SFTP に対応したソフトウェアをご利用ください.

ここでは、WinSCP というソフトの基本的な操作方法を説明します.

WinSCP は https://winscp.net/eng/download.php から入手可能です.

本稿では、WinSCP インストール時のインターフェイスオプションで「コマンダー」形式を選択した場合の画面で説明 しますが、お好みの設定でご使用ください.

sv.example.com

保存(S) 🔻

ユーザ名(U)

test01

×

-卜番号(R)

設定(D)...

パスワード(P)

回 ログイン マ 閉じる ヘルプ(H)

22 🚔

-

L <u>e</u> 1917	
📡 新しいサイト	セッション
	SETP V

管理(M)

(1) WinSCP を起動すると、下のようなログインダイアログが表示されます.

(2)2回目以降の入力を省略するため,	まずサーバの情報を登録します.
---------------------	-----------------

☑ 最後のセッションを閉じた後の起動時にログインを表示(s

ツール(T) ▼

• [ホスト名]欄には、サーバのホスト名を入力します

• [ユーザ名]欄には、自分のアカウント名を入力します

(3) [保存 (S)] ボタンをクリックして,「セッションの保存名」欄に接続名(任意)を入力して[OK]をクリックし

ます.	
-----	--

セッションの保存名	?	×
セッションの保存名(S)		
test01@sv.example.com		
フォルダ(F)		
<なし>		~
パスワードを保存(推奨されません)(P)		
□ デスクトップにショートカットを作成(C)		
OK キャンセル	_∧,µ	プ <mark>(H)</mark>

(4) 左のサイト一覧に登録したセッションが表示されるので,選択して[ログイン]ボタンをクリックすると,接続が 開始されます.

🔁 ログイン		– 🗆 X
撃 新しいサイト ■ test01@sv.example.com	セッション 転送プロトコル(F) SFTP ホスト名(H) sv.example.com ユーザ名(U) パスワード( [test01] 編集(E)	ポート番号(R) 22 P) 設定(D) マ
ツール(T) ▼ 管理(M) ▼ ▽最後のヤッションを問いた後の起動時(こ口グインを	<b>1</b> ほう 1 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (	ら ヘルプ(H)

(5) 初回接続時には、以下のような警告ダイアログが表示されます.

ホスト等に間違いがないか確認して[承認 (A)]をクリックします.

(次回以降は警告ダイアログは表示されなくなります)

警告		?	Х
4	不明なサーバーへの接続を続行し、ホスト鍵をキャッシュ すがよろしいですか?	に追加	しま
	このホスト鍵はこのサーバーのキャッシュにありません: sv.example.com (ポート 22)		
	サーバーがユーザーが考えているコンピューターである保証はありません。		
	ssh-ed25519 の鏈指紋: ssh-ed25519 255 fX4t/JYshrNegTX4z9bs92LzWi1usqbqXuj1Ec+	2Z10	
	このホストを信頼する場合、承認を選択すると WinSCP のキャッシュに追 続行します。 今回のみ接続を続行し、鍵をキャッシュしない場合は一度だけ接続を選 このホストを信頼しない場合、キャンセルを選択して接続を破棄します。	加され、	接続を さい。
	護指紋をクリップア	K− K(2⊐	ピー(C)
	承認(A) ▼ キャンセル	ヘルブ	(H)

(6) 次にパスワード入力を求められるので、アカウントのパスワードを入力して[OK]をクリックします.

パスワー	ドの入力 – test01@sv.example.com	×
	サーバを探索中・・・	
-	サーバに接続しています・・・	
	認証しています・・・	
	ユーザ名"test01"を使用中	
パスワー	- ի"(P):	
1		
	OK キャンセル ヘルブ(H)	

(7) 認証に成功すると、次のようなメイン画面が表示されます.

눩 htdocs-ssl – test010	@sv.example.com	- WinSCP							×
ローカル(L) マーク(M) フ	ファイル(F) コマンド(	C) タブ(T) オプション(O	) リモート(R) ヘルプ(H)						
🕀 🎦 🔀 同期 🗾	1 🧈 🖉	🔷 🕼 +1- •	転送設定 デフォルト	• 🧝 •					
test01@sv.example.	a.com X 🗳 新	しいタブ -							
🗑 マイ ドキュメント 🔹	• 🚰 • 🝸 • 📔	+ • + • 🗈 🚺	🏫 🔁 💺	htdocs-ssl 💌 🔂	• 🝸 •   🔶 •	🔸 - 🗈 🗖 🎧	🚉 ファイルの検索	1	
👜 アップロード 🖌 📝	編集 • × 🛃	🕞 วีย/(รา 🖌 🔛 🛊	所規 🗸 🛛 🛨 📄 🔽	🔮 ダウンロード 👻 [	「編集・X 三	🕞 プロパティ 🖌 🎦 新規	🤋 - 📑 🖃 🟹		
C:¥Users¥ ¥Doo	cuments¥public_ł	html¥		/www/htdocs-ssl/					
名前	サイズ	種類	更新日時	名前	サイズ	更新日時	パーミッション	所有者	^
t index.html	1 KB	ひとつ上のディレクトリ Firefox HTML Doc テキスト ドキュメント	2024/10/24 12:49:25 2024/10/24 12:49:14 2020/07/29 12:14:10			2022/12/01 14:03:19	rwxr-xr-x	0	
0B (수55B中) /06	周日 (今 2 ファイル)	<b>#</b> )		0.B. (수 470 B.中) /	0個日(今 21 7元/	I.æ)			~
00 (± 33 0 +) / 0 a	all (1277/17/	17		00 (±4/30 +/ /		K.1.7	SETD.3	0:06	6.26

画面左下に,手元のコンピュータ側でローカルの初期フォルダとして設定したフォルダのファイル一覧が表示 され,画面右下には,サーバ側に置かれているファイルの一覧が表示されます.

Web 管理者(参照: 5.4.1 Web 管理者の設定)で Web 管理者として登録されているアカウントの場合,

リモートで"/www/htdocs-ssl/"というパスに移動することにより、サーバのメイン Web コンテンツの管理ができます.

## 5.7. WebDavの管理

[WebDav]タブを使用して、WebDav フォルダの追加と削除およびアクセスを許可するユーザの設定を行うことができます.

#### 5.7.1. WebDav フォルダを追加する

WebDav フォルダを新たに追加する場合は、[WebDav フォルダの新規登録]という項目を使用します.入力欄に フォルダの名前を入力して、[追加]ボタンをクリックします.

WebDavの新規作成	
フォルダ名	<u>追加</u>

## 5.7.2. WebDav フォルダを削除する

登録された WebDav フォルダを削除する場合は、[WebDav の設定]という項目を使用します.



削除したい WebDav フォルダを選択し, [フォルダを削除]リンクをクリックすることで, WebDav フォルダを削除 することができます. このとき, 誤動作を防ぐために確認ダイアログ(「本当に削除しますか?」)が表示されます.

#### 5.7.3. WebDav フォルダの設定

[WebDavの設定]からは、公開ディレクトリの設定と同様にアクセスを許可するユーザ等の設定を行うことができます. 詳しくは、5.5 節を参照してください.

## 5.7.4. PC から WebDAV を利用する方法

ファイルサーバ的な利用として、WebDAV という機能があります。Windows や Mac などのパソコンでフォルダ と同様の感覚で利用できます。WebDAV では、個人アカウント用の「個人スペース」と複数のユーザでデータ交換が できる「共有スペース」があります。設定に関する詳細は、下記のページをご覧ください。

(お願いとご注意)

※ WebDAV 上はファイル交換の場所とご理解ください. WebDAV 上で直接に Excel や Word 文書を開いて編集する とバックアップファイルなどのゴミデータ(ゾンビファイル)が残ってしまいます. 直接にファイルを編集 できなくなることもあります. 基本的には, パソコンにファイルをダウンロードしてから編集してください. 編集後は, 必要に応じてアップロードしてご利用ください.

## ◆WebDAV のマニュアル

https://rose.cc.tsukuba.ac.jp/manual/webdav/windows.pdf https://rose.cc.tsukuba.ac.jp/manual/webdav/finder.html

- ◎ 「個人用スペース」の利用について 自分のアカウントで個人専用ファイルサーバとしてご利用ください.
  - (登録例) https://\*\*\*. \*\*\*. tsukuba. ac. jp/dav/usr01/ 詳しくは、上記のマニュアルをご覧ください.
- ◎ 「共有スペース」の利用について WebDAV 共有スペースの追加が管理者アカウントで自由に登録できます.

(登録例) https://\*\*\*. \*\*\*. tsukuba. ac. jp/pub/共有スペース名/

◆WebDAV を利用する際のファイル名について

ファイル名やディレクトリ名に次の記号(半角)が含まれていると、特殊記号として評価されてしまい、WebDAV 経由でのアクセスなどができなくなりますのでご注意ください.もしアクセス不能となった場合は、レンタル サーバスタッフまでお知らせください.

◎WebDAV でファイル名に指定できない文字(半角文字)
 ※全角記号の使用については、問題ありません.
 % パーセント
 & アンパサンド

◎Windows でファイル名に使用できない次の記号も使用しない方が無難です.

- ¥ エンマーク および バックスラッシュ : コロン \* アスタリスク
- ? クエスチョンマーク ″ダブルクォーテーションマーク > 大なり
- < 小なり パイプ

## 6. データベース (MySQL) の管理

※ 利用開始当初にデータベースとして PostgreSQL を選択したサイトでは, [PostgreSQL]ボタンが表示されて います. その場合は,後述の「7. データベース(PostreSQL)の管理」をご覧ください.

管理メニューで[MySQL]ボタンをクリックすると、認証ダイアログが表示されるので、phpMyAdminの管理用のア カウントとパスワードを入力します.

	<ul> <li>●</li> <li>このサイトがログインすることを求めています。</li> <li>ユーザー名</li> <li>/パスワード</li> <li>キャンセル</li> <li>ログイン</li> </ul>		admin ユーザ管理 メール Web管理 QUOTA MySCL PostgreSCL マシン本体 管理者数定 ログアウト
--	---	--	---

認証に成功すると、データベース(DB)の設定メニューが表示されます.

admin	phpMuAdmin	🔤 前サーバ: localhost 🛛 💈
ユーザ管理	<u>≙∎</u> 9 € ⊜ ¢	③ データベース 』 SQL ⑤ 状態 = ユーザアカウント 三 エクスポート 三 インポート ♪ 設定 □ バイナリログ ↓ レプリケーション
メール	最近 お気に入り	
Web管理	(= co	一般設定 データベースサーバ
ホスト管理 QUOTA MySQL PostgreSQL	← 新規作成 ● - information_schema ● - performance_schema ● - sys ● ● wp	
マシン本体		<ul> <li>プロトコル パージョン: 10</li> </ul>
管理者設定		・ユーザ:admin@localhost 外観の設定
ログアウト		• 9-Aogetest. Ore oncode (another)
		Se 言語 (Language)  ④ 日本語 - Japanese  V
		● デーマ pmahomme マ すべて表示 ウェブサーバ
		<ul> <li>Apache</li> <li>データベースクライアントのパージョン: libmysql - mysqind 8.129</li> <li>PHP Bg: mysqli @ curl @ mbstring @</li> <li>PHP のパージョン: 8.1.29</li> </ul>
		phpMyAdmin
		<ul> <li>パージョン債報:52.1 (優新報)</li> <li>ドキュメント</li> <li>pipAlyAdmin オフィシャルサイト</li> <li>pipAlyAdmin に協力するには</li> <li>サポート</li> <li>更高度調査</li> <li>ライセンス</li> </ul>
		▲ phpMyAdmin 環境保管領域が完全に設定されていないため、いくつかの拡張機能が無効になっています。理由については <u>こちら</u> をご覧ください。 代わりにデータベースの操作タブを使って設定することもできます。

このメニューでは, DB, DB ユーザーおよびテーブルの管理を行うことができます. DB の管理には phpMyAdmin を利用しています. 本マニュアルでは, 基本的な操作のみ説明します.

# 6.1. DB ユーザーの管理

DB ユーザーの管理を行うには、[ユーザアカウント]という項目を利用します.この項目では、DB ユーザーの追加・ 削除およびそれぞれのユーザーに対して、データベースの操作権限の付与をすることができます.

admin	phpMuAdmin	← 📑 サーバ: localho	st						7
ユーザ管理	240000C	◎ データベース 🧾	SQL	▶ 状態 ●	🗉 ユーザアカウント	🔜 I:	クスポート	🚽 インポート	▼ その他
メール	最近 お気に入り	ューザマカ							
Web管理		ユーリアカ	JJr	、					
ホスト管理	新規作成	▲ localbostから任音(	カコーザにお	編を許可す。	ろっ一ザが左左します	- chcl	ED <del>2</del> 075	クントのホスト部分	で任音ホスト
QUOTA	information_schema	(%)からの接続が許可	可されている	場合、他の二	ユーザは接続できなく	なります。	<b>9</b>		CILLING
MySQL	- sys	ユーザ名	ホスト名	パスワード	グローバル権限 💿	権限委譲	操作		
PostgreSQL	🖶 🚟 wp	□ すべて	%	いいえ 😡	USAGE	いいえ	2 権限を編集	🛯 🛄 エクスポート	· 🔒 ロック
マシン本体		<ul> <li>すべて</li> </ul>	localhost	いいえ	USAGE	いいえ		= = エクスポート	- 🔒 ロック
管理者設定		admin	%	はい	ALL PRIVILEGES	はい		ー L ニ エクスポート	- 🔒 ロック
ログアウト		admin	localhost	はい	ALL PRIVILEGES	はい		ー ミニニ エクスポート	- 🔂 🗆 ック
		mysql.infoschema	localhost	はい	SELECT	いいえ	参 権限を編集	🛯 🔜 エクスポート	🔒 ロック解除
		mysql.session	localhost	はい	SHUTDOWN, SUPER	いいえ		ミニュ エクスポート	🔒 ロック解除
		mysql.sys	localhost	はい	USAGE	いいえ	参権限を編集	🛯 🔜 エクスポート	- 🔒 ロック解除
		nagios	localhost	はい	USAGE	いいえ		ニュエクスポート	- 🔂 🗆 🤋 🗇
		🗆 root	localhost	はい	ALL PRIVILEGES	はい	参 権限を編集	🛛 🔜 エクスポート	- 🔂 ロック
		tsnr	%	はい	ALL PRIVILEGES	はい	❷ 権限を編集	🛛 🔜 エクスポート	- 🔂 🖂 🖂
		tsnr	localhost	はい	ALL PRIVILEGES	はい	参 権限を編集	🛛 🔤 エクスポート	- 🔒 🗆 ック
		wp	localhost	はい	USAGE	いいえ		🛯 🔜 エクスポート	- 🔂 🗆 🤊 🗇
		<ul> <li>すべてチェ</li> <li>新規作成</li> <li>ユーザアカウント:</li> </ul>	ックする	チェックし	ったものを: 🔤 エク	スポート			
		過訳したユーザア:	カワントを自	除する					
		権限をすべて取り消し	てユーザを削	削除する。					
		□ ユーザと同名のデー	-タペースを	削除する。					
									実行
		<u>     注意: phpMyAdmin</u> phpMyAdmin が利用し 再読み込み をしてくだ	n は MySQl っているテー さい。	_ の権限テー ブルの内容と	プルから直接ユーザ <sup>#</sup> - サーバ権限の内容が-	奮限を取得し 一致しなくり	っますが、手作i なることがあり	業で権限を更新した ますので、作業を約	場合は <sup>た</sup> ける前に <u>権限の</u>
		コンソール							2
	0								

DB ユーザーを追加する場合は,新規作成枠内の[ユーザアカウントを追加する]をクリックします.すると以下のような画面が表示されますので,必要な情報を入力します.

admin	phpMuAdmin	ー 「」サーバ: localhost
ユーザ管理	<b>☆51</b> 00300	🥫 データベース 🧾 SQL 🐁 状態 📧 ユーザアカウント 🔜 エクスポート 🖷 インボート 🥜 設定 🔜 バイナリログ マ その他
メール	最近 お気に入り	
Web管理	(=) co	ユーザアカワントを追加する
ホスト管理	□ □ 新規作成	
QUOTA	information_schema	
MySQL	performance_schema	ユーザタ・テキスト入力適日の何く
PostgreSQL	in a sys in in a sys in a sys wp	
マシン本体		ホスト名: すべてのホスト 🗸 %
<ul><li>管理者設定</li><li>ログアウト</li></ul>		パスワード: テキスト入力項目の値 > 強度: 強度:
		再入力:
		認証プラグイン キャッシュ sha2 認証 v
		パスワードを生成す る: 生成する
		<b>ユーザアカウント専用データベース</b> □ 問名のデータベースを作成してすべての種類を与える。 □ ワイルドカード(ユーザ名_%)に該当するデータベースにすべての権限を与える。
		グローバル権限 🗌 すべてチェックする
		注意: MySQL の機限名は英語で表示されます。
		□ SELECT □ CREATE □ GRANT 注意: オブションを 0 (ゼロ)に設定すると 初限を解除します。
		INSERT ALTER SUPER
		UPDATE INDEX PROCESS
		DELETE DROP RELOAD MAX UPDATES PER HOUR O
		FILE CREATE TEMPORARY TABLES SHUTDOWN
		SHOW VIEW
		CREATE ROUTINE LOCK TABLES MAX USER_CONNECTIONS 0
		TRIGGER
		SSL
		REQUIRE NONE     ARQUIRE SSL
		O REQUIRE X509
		KEQUIKE LIPHEK
		REQUIRE ISSUER
		REQUIRE SUBJECT

■ "ログイン情報"枠:作成するユーザの基本情報を入力します

[ユーザー名]欄には, DB にアクセスするユーザー名を入力します. このユーザー名は, サーバシステムの他の機能のユーザー名とは独立したもので, Web アプリケーション等から DB ユーザ名として使用するものです.

[ホスト名]欄では、"ローカル"を選択します.ここはアクセスを許可するホストを設定する欄です.レンタルサーバ ではネットワーク経由での接続を許可していませんので、ここで「全てのホスト」を選択しても、リモートからアクセ スはできません.

[パスワード]および[再入力]欄には、上記ユーザーが DB にアクセスする際に使うパスワードを入力します. このパ スワードも、他の機能のユーザーのパスワードとは独立して管理します. また、[パスワードを生成する]欄の"生成する" ボタンをクリックすると、ランダムなパスワードを自動生成してこれらの欄に入力できます. ボタン右のテキスト枠に 生成されたパスワードが表示されるので、これをコピーして利用者に伝えます.

"ユーザアカウント専用データベース"枠:作成するユーザ専用のDBの設定を行います
 「同名のデータベースを作成してすべての権限を与える.」にチェックを入れると、ユーザの作成と同時にユーザー
名と同じ名前の DB を作成することができます.

「ワイルドカード(ユーザ名\_%)に該当するデータベースにすべての権限を与える.」にチェックを入れると "ユーザ名\_"という接頭辞の付いた DB を作成すると (ユーザ名が"test"なら, "test\_db1"など), 自動的に該当する ユーザに全ての権限が付与されるようになります.

"グローバル権限"枠:作成するユーザのグローバル権限を設定します

"グローバル権限"は、新規作成するユーザに対して、すでに作成済み、および今後作成される全ての DB に対して与 えられる権限です. 複数のアプリケーションを導入して各々専用のユーザを作る場合にこの権限を与えると、他のアプ リケーション用の既存 DB も操作できるようになるので、グローバル権限の割り当ては慎重に検討してください.

[データ] 枠: DB のデータ操作を行うための権限です

[構造] 枠: DBのテーブル管理等の構造の操作を行うための権限です(アプリのインストール時などに必要)

[管理] 枠: DBの管理を行うための権限です(通常の操作では不要)

[SSL] 枠: このユーザの接続時に SSL 通信を必須とするための設定で, "REQUIRE NONE"のままにします ■ 一般的なユーザの作成例

一般的な Web アプリケーションのインストールに必要と思われる権限を持つユーザ('test')の作成画面の例を示します.

admin	phpMyAdmin		st					~
ユーザ管理	<b>A 5</b> 0 0 0 0 0 0	◎ データベース [	7 SQL 🐁 状態 😐	ユーザアカウント	三 エクスポート	・ 🔜 インボート	🥜 設定 📑 バイナリログ	▼ その他
×-1L	最近 お気に入り	ユーザアカ	ウントを追加	する				
weber ホスト管理	□ ∞	D.M.A.Julia						
QUOTA	information_schema	LI91 21848						
MySQL	performance_schema     sys     wn	ユーザ名:	テキスト入力項目の値~	test				
PostgreSQL マシン本体		ホスト名:	ローカル・	localhost				
<ul><li>管理者設定</li><li>ログアウト</li></ul>		パスワード:	テキスト入力項目の儲>		強度:	強固		
		再入力:						
		認証プラグイン		キャッシュ sha2 閼	E V			
		パスワードを生成す	生成する	(kNHCR5MV7!4-vo	>			
		ユーザアカウント専用	データベース					
		<ul> <li>✓ 同名のデータペーン</li> <li>□ ワイルドカード(ユ</li> </ul>	スを作成してすべての権限 ーザ名_%)に該当するデー	を与える。 -タベースにすべての権	服を与える。			
		グローバル権限	すべてチェックする					
		注意: MySQL の権限名は英	慈語で表示されます。					
		□ <del>7</del> -9	□ 構造			リソースの制限		
		SELECT	CREATE	GRAN	T	注意:オプションを 0( MAX QUERIES PER HO	<i>ゼロ)に設定すると制限を解除します。</i> UR 0	0
					AD DOWN	MAX UPDATES PER HO	UR	0
					DATABASES	MAX CONNECTIONS PE	R HOUR 0	0
					RENCES	MAX USER_CONNECTIO	NS 0	0
					ICATION SLAVE			
			TRIGGER	CREA	LE UJER			
		SSL						
		REQUIRE NONE     REQUIRE SSL     REQUIRE X509     SPECIFIED						
		REQUIRE CIPHER						
		REQUIRE ISSUER						
		REQUIRE SUBJECT						
		実行						
		■ コンソール						5

(1) ユーザ名を'test'とする

(2) ホスト名を'ローカル'に変更する('localhost'は自動入力されます)

- (3) パスワードの[生成する]ボタンをクリックして、右の枠に表示された「この例では (kNHCR5MV7!4-vo-」を コピーする
- (4) 「同名のデータベースを作成してすべての権限を与える.」にチェックをいれる
- (5) 全ての入力が完了したら, [実行する]ボタンをクリックすると, DB ユーザーと同名のデータベース('test')が 作成されます.

admin	phpMuAdmin	e 前サーバ: localhost
ユーザ管理	<u>Ω 5</u> 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	③ データベース 』 SQL ⑤ 状態 ◎ ユーザアカウント ◎ エクスポート ◎ インポート 沙 設定 ◎ バイナリログ マ その他
メール	最近 お気に入り	
Web管理		✔ 新しいユーザを追加しました。
ホスト管理		CREATE USER 'test'@'localhost' IDENTIFIED WITH caching_sha2_password BY '***';GRANT USAGE ON *.* TO 'test'@'localhost';ALTER USER 'test'@'localhost'
QUOTA	information_schema     performance schema	REQUIRE NONE WITH MAX_QUERIES_PER_HOUR 0 MAX_CONNECTIONS_PER_HOUR 0 MAX_UPDATES_PER_HOUR 0 MAX_USER_CONNECTIONS 0;CREATE DATABASE IF NOT EXISTS 'test';GRANT ALL PRIVILEGES ON 'test'.* TO 'test'@'locolhost';
MySQL	+- sys	
PostareSOL	- test	【インライン編集】[編集] [ PHP コードの作成 ]
FOSTGIESQL	i iii wp	グローバル データベース Change password ログイン機能
マシン本体		
管理者設定		梅四を毎年・ユーザマカウント はっつりのつのわっつり
ログアウト		

(6) あとは、Web アプリケーションの DB 情報として、ユーザ名および DB 名に「test」、パスワードには「(kNHCR5MV7!4-vo-」、サーバ名に「localhost」として CGI 経由などから指定することで、DB への アクセスと操作が可能となります.

#### ■ 管理権限付きのユーザ作成時の注意事項

MySQL ではバージョン 8.0.16 以降で SYSTEM\_USER という権限が追加され、レンタルサーバでバージョンアップした 2023 年 8 月以前に作成された特権ユーザを使って、管理権限の'GRANT'ないし'CREATE USER'を付けたユーザを新規に作成しようとすると、以下の様なエラー画面が表示されて権限の設定に失敗します. ③エラーメッセージの例

「#1227・アクセスは拒否されました. この操作には SYSTEM\_USER 権限が(複数の場合はどれか1つ)必要です.」

- 🧃 サーバ: localho	ist			7
ii データベース	) SQL 🐁 状態 🖭 ユーザ	「アカウント 🔜 エクスポー	ト 🔜 インポート 🥜 設定 📑 バイナリログ 📗 レブリケー	ション
() #1227 - アクセス	は拒否されました。この操作には S	SYSTEM_USER 権限が(複数のは	着合はどれか1つ)必要です。	
CREATE USER 'test1'@	'localhost' IDENTIFIED WITH cach	ning_sha2_password BY '***';G	RANT ALL PRIVILEGES ON *.* TO 'test1'@'localhost' WITH GRANT OPTION	;
[インライン編集][編集	ξ][PHP コードの作成]			
グローバル データ	Change password	ログイン情報		
権限を編集	: ユーザアカウン	ト 'test1'@'loca	alhost'	
グローバル権限	<b>オペてチェックする</b>			
注意: MySQL の権限名は英	「語で表示されます。			
☑ データ	☑ 構造	☑ 管理	リソースの制限	
SELECT	CREATE	GRANT	注意: オプションを 0 (ゼロ)に設定すると制限を解除します。	
INSERT	ALTER	SUPER	MAX QUERIES PER HOUR 0	
DELETE	DROP	RELOAD	MAX UPDATES PER HOUR 0	
FILE	CREATE TEMPORARY TABLES	SHUTDOWN	MAX CONNECTIONS PER HOUR 0	
	CREATE ROUTINE	LOCK TABLES	MAX USER_CONNECTIONS 0	
	ALTER ROUTINE     EXECUTE	REFERENCES     REPLICATION CLIENT		
	CREATE VIEW	REPLICATION SLAVE		
	VEVENT	CREATE USER		
SSL				
REQUIRE NONE     REQUIRE SSL				
O REQUIRE X509				
REQUIRE CIPHER				
REQUIRE ISSUER				
PEOUTRE SUBJECT				
REQUIRE SUBJECT				
実行				
				_

このエラーを回避するためには、学情センター担当者による以下のような追加作業が必要になります.

「GRANT ALL PRIVILEGES ON \*.\* TO '新 DB 特権ユーザ名'@'localhost' WITH GRANT OPTION;」 ご依頼の際は、「新 DB 特権ユーザ名」を以下の方法でご確認の上、システム管理者の方からご依頼ください. (1) phpMyAdmin メニューのホームボタン(金)をクリックする.

(2) 「データベースサーバ」枠内のユーザ情報を学情センター担当者までご連絡ください.

※ 前述の通り、グローバル権限での管理枠内の権限は、他のユーザの新規作成や権限の変更をすることができる 管理者向けの権限ですので、この権限を付与したユーザの追加は慎重に行なってください.

admin	phpMuAdmin	← 🚅 サーバ: localhost	
ユーザ管理	<u>A</u> E 00 0 C	③ データベース □ SQL ⑤ 状態 ◎ ユーザアカウント □ エクスポート □ インポート → 設定 □ バイナリログ マ	その他
メール	最近 お気に入り		
Web管理		一般設定 データベースサーバ	
ホスト管理	□ ● 新規作成		
QUOTA	Information_schema	ゆ バスワードを変更する ・ サーバ: Localhost via UNIX socket ・ サーバの解析: Mo/SOL	
MySQL	+	■サーバ接続の照合順序: ① utl8mb4_unicode_ci ・サーバの接続: SSLは使用されていません ④	
PostgreSQL	test	<ul> <li>・サーバのパージョン: 8.0.39 - Source distri</li> </ul>	bution
マシン本体	the mp	・プロトコル パージョン: 10	
管理者設定		外観の設定 ・ ユーザ:admin@localhost ・ サーバの文字セット: UTE-8 Unicode (utf8mb4)	
ログアウト			
		Se 言語 (Language) 🤢 日本語 - Japanese V	

# 6.1.2. DB ユーザーを削除する

DB ユーザーを削除する場合は、ユーザーアカウントの一覧画面で削除したいユーザー名の左側にあるチェックボッ クスをチェックし、「選択したユーザアカウントを削除する」枠の[実行]ボタンをクリックします.その際、同名の DB も削除してよければ、「ユーザと同名のデータベースを削除する.」にチェックを入れます(※ DB のデータが完全に 消去されて復旧もできなくなります).

admin	oboMuAdmin	← 📑 サーバ: localho:	st							~
ユーザ管理		🗉 データベース 📃	SQL 🔥 状態	ユーザアカウント	- 🔜 エク	スポート 🗔	インボート	🥜 設定 🔜 /	イナリログ	▼ その他
メール	最近 お気に入り									
Web管理			ワント慨要							
ホスト管理	→ 新規作成	A leastheath C // #		7 - #45551 + +	- The /- ki	b Z 0 2 5 5	NI 0 + 7   90			飲ったねずいて得
QUOTA	information_schema	合、他のユーザは接続で	りユーリに接続を計可す。 できなくなります。 😡	5ユーリル <del>特</del> 任します	· CTURA	0. 20750	フトの小スト部カ		1,2016年601	1111211111948
MySQL		ユーザ名	ホスト名 パスワード	グローバル権限 😡	権限委譲 推	曼作				)
PostgreSQL	e test	<ul> <li>すべて</li> </ul>	% いいえ 😡	USAGE	いいえ	 参 権限を編集	二 エクスポート	<ul> <li></li></ul>		
マシン本体	æ ₩p	<ul> <li>すべて</li> </ul>	localhost いいえ	USAGE	いいえ	- 参 権限を編集	= エクスポート	- 🔒 🗆 v ク		
管理者設定		admin	% はい	ALL PRIVILEGES	はい	- 参 権限を編集	🚐 エクスポート	- - 🔒 ロック		
ログアウト		admin	localhost はい	ALL PRIVILEGES	はい	❷ 権限を編集	🔜 エクスポート	- 🔒 🗆 v ク		
		mysql.infoschema	localhost はい	SELECT	いいえ	อ 権限を編集	📑 エクスポート	💊 🔒 ロック解除		
		mysql.session	localhost はい	SHUTDOWN, SUPER	いいえ	🔊 権限を編集	🔜 エクスポート	- 🔒 ロック解除		
		mysql.sys	localhost はい	USAGE	いいえ	❷ 権限を編集	🚐 エクスポート	🕤 🔒 ロック解除		
		nagios	localhost はい	USAGE	いいえ	อ 権限を編集	🔜 エクスポート	<ul> <li>🔒 ロック</li> </ul>		
		🗆 root	localhost はい	ALL PRIVILEGES	はい	❷ 権限を編集	🔜 エクスポート	- 🔒 ロック		
		🗹 test	localhost はい	USAGE	いいえ	อ 権限を編集	🔜 エクスポート	- 🔒 ロック		
		tsnr	% はい	ALL PRIVILEGES	はい	ಿ 権限を編集	🔜 エクスポート	- 🔒 🗆 🤊 🆯		
		tsnr	localhost はい	ALL PRIVILEGES	はい	อ 権限を編集	🔜 エクスポート	<ul> <li></li></ul>		
		□ wp	localhost はい	USAGE	いいえ	❷ 権限を編集	🔜 エクスポート	- 🔒 ロック		
		T <b>∃</b> ₹~₹₹	ックする チェックし	ったものを: 🔜 エク	スポート					
		新規作成								
		スーザアカウント?	を追加する							
		🖧 選択したユーザアス	カウントを削除する							
		権限をすべて取り消し	てユーザを削除する。							
		- コーザと回々のデー	- 々ぺーフた削除す Z							
			- ) 、 一 入 之 刑 除 9 る。							
										実行
		▲ 注意: phpMyAdmir 容とサーバ権限の内容か	n は MySQL の権限テー 『一致しなくなることがオ	ブルから直接ユーザ ちりますので、作業を	■限を取得し: 続ける前に #	ますが、手作業 <u> 編限の再読み込</u>	で権限を更新した み をしてください	:場合は phpMyAd \。	min が利用しっ	ているテーブルの内

# 6.1.3. DB ユーザーにデータベースの操作権限を与える

(1) DB ユーザーの権限を変更する場合は、ユーザー名の横にある[権限を編集]をクリックします.

admin	ohoMuAdmin	←	罰サーバ∶localhos	t											~
ユーザ管理	<b>∧5</b> 00300		データベース 📃	SQL (	状態	ユーザアカウント	📑 I-	クスポート	🐱 インポート	🥜 設定	- J	パイナリログ	▼ 4	その他	
メール	最近お気に入り				4007 सम्ह										
Web管理		-	エーサアカ	ワント	·										
ホスト管理	- 新規作成		localbortから任意の		結ち許可す。		z hiz i	⊦n ∡のマカ	ロントのホフト部	公ろに含ま	7 6 (%)	)からの接続す	(केंद्र ता :	キわてい	、ス保
QUOTA	information_schema	合、	他のユーザは接続で	きなくなり	ます。 😡	51-910HE089	166_0		000 1-00/0X 1-00	J (118/1)	< I <sup>2</sup> (70,	1.9.9.18000	11110	240 00	1.2.40
MySQL	e e performance_schema e−e sys		ユーザ条	ホスト名	パスワード	グローバル権限 💿	检察委馆	操作			_				
PostgreSQL	e- test		すべて	%	いいえ 😡	USAGE	いいえ	▶ 権限を編:	集 🔜 エクスポー	► 🔒 🗆 >	2				
マシン本体	🛞 🎬 wp		すべて	localhost	いいえ	USAGE	いいえ	参 権限を編	集 🔜 エクスポー	h 🖂 П 3	17				
管理者設定			admin	%	はい	ALL PRIVILEGES	はい	● 権限を編	 集 🔜 エクスポー	- ► <u></u>	2				
ログアウト			admin	localhost	はい	ALL PRIVILEGES	はい	❷ 権限を編	集 🔜 エクスポー	·ト 🔒 □ >	12				
			mysql.infoschema	localhost	はい	SELECT	いいえ	▶ 権限を編	 集 🔜 エクスポー	н <u>6</u> Пу	ク解除				
			mysql.session	localhost	はい	SHUTDOWN, SUPER	いいえ	参 権限を編	集 🔜 エクスポー	н 👸 🗆 »	ク解除				
			mysql.sys	localhost	はい	USAGE	いいえ	- 参 権限を編	集 🔜 エクスポー	н <u>А</u> Пр	ク解除				
			nagios	localhost	はい	USAGE	いいえ	- 権限を編け	集 🔜 エクスポー	н 🔒 🗆 »	2				
			root	localhost	はい	ALL PRIVILEGES	はい	⊘ 権限を編	集 🔜 エクスポー	н 🔒 🗆 »	2				
			test	localhost	はい	USAGE	いいえ	❷ 権限を編	集 🔜 エクスポー	н 🔒 🗆 »	12				
			tsnr	%	はい	ALL PRIVILEGES	はい	⊘ 権限を編	集 🔜 エクスポー	н 🔒 🗆 х	2				
			tsnr	localhost	はい	ALL PRIVILEGES	はい	❷ 権限を編	集 🔜 エクスポー	н 🔒 🗆 »	12				
			wp	localhost	はい	USAGE	いいえ	.⊘ 権限を編	集 🔜 エクスポー	<ul> <li>н 🔒 П э</li> </ul>	2				

(2) リンクをクリックすると、ユーザの現在のグローバル権限の状況が表示されるので、付与したい権限にチェック を入れて[実行]ボタンをクリックします.

admin	phpMuAdmin	😑 🧊 サーバ: localhost	~
ユーザ管理	<u>∆≣</u> @©@@¢	③ データベース 📄 SQL 🐁 状態 📧 ユーザアカウント 🕮 エクスポート 📄 インポート 🥜 設定 🚳 バイナリログ マ その他	
メール	最近 お気に入り	グローバル データペース Change password ログイン情報	
Web管理			
ホスト管理	新飛作成     information schema	権限を編集: ユーザアカウント 'test'@'localhost'	
QUOTA	performance_schema		
MySQL	🕀 💮 sys	グローバル権限 □ すべてチェックする	
PostgreSQL	i test i i i i i i i i i i i i i i i i i i i	注意: MySQL の権限名は英語で表示されます。	
マシン本体			
管理者設定		ご データ 構造 1977-スの制限	
HYVYF		ローSELECT ローCOPATE に思いて、 注意:オブションを 0 (ゼロ)に設定すると制限を解除します。	
		UPDATE INDEX PROCESS MAX QUERIES PER HOUR O	
		DELETE DROP RELOAD MAX UPDATES PER HOUR O	
		FILE CREATE TEMPORARY TABLES SHUTDOWN	
		SHOW VIEW SHOW DATABASES MAX CONNECTIONS PER HOUR O	
		CREATE ROUTINE LOCK TABLES MAX USER_CONNECTIONS 0	
		CREATE VIEW     CREATE VIEW     CREATE VIEW     CREATE VIEW	
		TRIGGER	
		SSL	
		PERITTEE NONE	
		O REQUIRE X509	
		REQUIRE LIPPER	
		REQUIRE ISSUER	
		REQUIRE SUBJECT	
		<b>#5</b>	
			-

(3) 画面上部の[データベース]をクリックすると、現在個別に権限を付与されている DB の一覧が表示されます.

admin	phpMuAdmin	← 🗊 サーバ: lo	calhost							
ユーザ管理	65 0 0 0 0 C	◎ データベース	SQL	🔥 状態	ユーザアカウント	🔜 エクスポート	🔜 インポート	<i>》</i> 設定	🐻 パイナリログ	▼ その他
メール	最近 お気に入り	10-1511	データベース	Change	password D#41	-10.00				
Web管理				onunge	passional my 12	IN TA				
ホスト管理	□ 局 新規作成	権限を編	[集: ユ・	ーザア	カウント 'tes	st'@'localh	ost'			
QUOTA	+- information_schema									
MySQL	teres sys	データベース固て	有の権限							
PostgreSQL	test	データベース 権	8	権限委譲 テ	ーブル固有の権限 操作					
マシン本体	ter - and who	test ALI	PRIVILEGES	いいえ い	いえ 😕 権	限を編集 🛛 鳥取り消し	L.			
管理者設定										
ログアウト				sys						
				wp test	3					
				np_too						
		以下のデータペー	スに権限を追加	0:						
		*5								
										<b></b>
	,	■ コンソール								

(4) データベース名の[権限を編集]をクリックすると、ユーザがその DB に与えられている権限の確認・修正ができます.

admin	phpMuAdmin	🗧 🗊 サーバ: localhost
ユーザ管理	219998C	③ データベース □ SQL ⑤ 状態 ◎ ユーザアカウント □ エクスボート ◎ インボート ♪ 設定 ◎ バイナリログ マ その他
メール	最近 お気に入り	データベース テーブル ルーチン ログイン機能
Web管理		
ホスト管理	□ 新規作成	権限を編集: ユーザアカウント 'test'@'localhost' - データベース test
QUOTA	information_schema	
MySQL		データベース固有の権限 🚦 すべてチェックする
PostgreSQL	e- test	
マシン本体		注意: MySuL の態度をは実面で表示されます。
管理者設定		
ログアウト		
		SELECT CREATE GRANT
		V INSERT V ALTER V LOCK TABLES
		UPDATE INDEX REFERENCES
		DELETE     DROP
		C CREATE TEMPORARY TABLES
		C CEATE VIEW
		EVENT
		TRIGGER
		45
		<b>0</b>

(5) また、データベースの一覧画面の「以下のデータベースに権限を追加」で DB を選択し、[実行]をクリックする と、その DB に対する権限を追加することができます(例: 'wp' DB にデータ操作権限のみ付与).

admin	phpMuAdmin	e d サーバ: localhost	~
ユーザ管理	<u>∆a</u> e∩@¢	③ データベース ② SQL ⑤ 状態 ■ ユーザアカウント ◎ エクスポート ◎ インポート 沙 設定 ③ パイナリログ マ その他	
メール	最近 お気に入り	グローバル データベース Change password ログイン情報	
Web管理		SH WE STAN Ununge produced HSTSHW	
ホスト管理	□ □ 新規作成	権限を編集: ユーザアカウント 'test'@'localhost'	
QUOTA	information_schema		
MySQL	teres sys	データベース固有の権限	
PostgreSQL	e-g test	データベース 権限 権限委譲 テーブル固有の権限 操作	
マシン本体	🕐 👜 wp	test ALL PRIVILEGES いいえ いいえ 参 権限を編集 🤱 取り消し	
管理者設定			
ログアウト	-	sys	
		wp	
		wp_test3	
		以下のデータペースに権限を追加:	
		(Rf)	
			-
		コンソール	





 $\downarrow$ 

admin	phpMuAdmin	← iffl サーバ: localhost	~							
ユーザ管理	<u>∿</u> ≣⊜]@¢	③ データベース 息 SQL ⑤ 状態 ■ ユーザアカウント 邑 エクスポート 邑 インポート 沙 設定 ⑤ バイナリログ マ その他	1							
メール Web管理	最近 お気に入り									
ホスト管理	新規作成	GRANT <u>SELECT, INSERT, UPDATE, DELETE</u> ON 'wp'.* TO 'test'@'localhost'; ALTER USER 'test'@'localhost';								
QUOTA	⊕- performance_schema	[インライン編集][編集][PHP コードの作成]								
MySQL PostgreSQL	sys	データベース テーブル ルーチン ログイン情報								
マシン本体	∎ 🚔 wp	権限を編集: ユーザアカウント <i>'test'@'localhost' - データベース wp</i>								
管理者設定			I							
ログアウト		データベース固有の権限 🚦 すべてチェックする								
		注意: MySOL の機能名は英語で表示されます。								
		☑ デ−9 □ 構造 □ 管理								
		SELECT CREATE GRANT								
		✓ INSERT ALTER LOCK TABLES								
		UPDATE INDEX REFERENCES								
		Z DELETE DROP								
		CREATE TEMPORARY TABLES								
		SHOW VIEW								
		CREATE ROUTINE								
		ALTER ROUTINE								
		EXECUTE								
		CREATE VIEW								
		E EVENI								
		<u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u></u>								
			-							
		コンソール								

# 6.2. データベースの管理

admin	phpMuAdmin	ー pi サーバ: localnost	
ユーザ管理	<b>☆51</b> 00000	🗊 データベース 🕘 SQL 🐁 状態 💷 ユーザアカウント 🗃 エクスポート 🖼 インポート 🥜 設定 📑 パイナリログ 💌 そ	Eの他
メール	最近 お気に入り		
Web管理	- m	データベース	
ホスト管理	一 册 新規作成		
QUOTA	information_schema	🕞 データベースを作成する 😡	
MySQL	performance_schema		
PostgreSQL	e test	データベース名 utl8mb4_general_ci v 作成	
マシン本体	⊕ ∰ wp		
管理者設定		<ul> <li>すべてチェックする</li> <li>閲覧</li> <li>検索</li> </ul>	
ログアウト		データベース 照合順序 プライマリのレプリケーション 操作	
		□ information_schema utf8mb3_general_ct 🖌 レプリケーションしている = 権限をチェックする	
		□ performance_schema utf8mb4_0900_ai_ci 🖌 レプリケーションしている == 権限をチェックする	
		□ sys utf8mb4_0900_ai_ci & レプリケーションしている 画 権限をチェックする	
		□ test utf8mb4_general_ci ✔ レプリケーションしている == 権限をチェックする	
		□ wp utf8mb4_0900_ai_ci v レプリケーションしている 画 権限をチェックする	
		□ wp_test3 utf8mb4_general_ci	
		合計: 6	
		▲ 注意: データベースの統計を有効にするとウェブサーバと MySQL サーバの間の通信量が激増することがあります。	
		統計を有効にする	

# 6.2.1. デーベースを作成する

データベースを作成する場合は、[データベースを作成する]枠を利用します.作成するデータベース名をテキストボックス内に入力して照合順序(collation)を選択し、[作成]ボタンをクリックします.

デー	タベ	ース					
	-						
<i>"</i> "	タベーン	くを作成する	0				
new_d	b		utf8	mb4_general_c	i ·	~ ) (	作成

admin	phpMuAdmin	← 🛒 サーバ: local	10st » 🍵 デ・	ータベース: nev	v_db						☆ ⊼
ユーザ管理	<u>☆ 5</u> 9 0 % ¢	▶ 構造 📄 SQ	. 🔍 検索	∂ Σ リ	📑 エクスポート	🔜 インポート	🥜 操作	- 権限	🗟 ルーチン	ତ <b>イ</b> ベント	ぷ トリガ
メール	最近 お気に入り	▲ このデータペーン	にはテープル	がありません。							
Web管理											
ホスト管理		🔜 新しいテープル	を作成								
QUOTA	+ information_schema										
MySQL		テーフル名		カラム数							
PostgreSQL	⊕-⊜ sys			4	0	作成					
マシン本体	=−i test =-iii wp										-
管理者設定											
ログアウト											

新規に作成したデータベースへのアクセス権限は、各ユーザーのグローバル権限に従います. グローバル権限のない ユーザに権限を与える場合は、6.1.3 節「DB ユーザーにデータベースの操作権限を与える」を参照してください.

## 6.2.2. データベースを削除する

データベースを削除する場合は、削除したいデータベースの左側にあるチェックボックスにチェックを入れ、一覧の 上にある[削除]ボタンをクリックします.

データベース									
🕞 データベースを作成する	5 😡								
データベース名	データベース名 utl8mb4_general_ci v 作成								
すべてチェックする (	📑 削除								
データベース 🔺	照合順序	プライマリのレプリケーション	操作						
information_schema	utf8mb3_general_ci	✔ レプリケーションしている	🌉 権限をチェックする						
✓ new_db	utf8mb4_general_ci	🖌 レプリケーションしている	💼 権限をチェックする						
performance_schema	utf8mb4_0900_ai_ci	✔ レプリケーションしている	🌉 権限をチェックする						
sys	utf8mb4_0900_ai_ci	🖋 レプリケーションしている	■ 権限をチェックする						

### 6.2.3. データベースのバックアップを取る

データベースのバックアップをとる場合は、[エクスポート]という項目を利用します.

■ サーバ全体のバックアップ

ホーム画面から[エクスポート]をクリックすると、サーバ内の全部ないし選択したデータベースをバックアップできます.

admin	phpMuAdmin	← ț∰ サーバ: localhost	\$ ⊼
ユーザ管理	05100 Be	③ データベース 』 SQL G 状態 ■ ユーザアカウント 副 エクスポート 副 インポート 沙 設定 国 バイナリログ マ その	の他
メール	最近 お気に入り		
Web管理	- mail 10,110717	現在のサーバからデータベースをエクスポート	
ホスト管理	── → 新規作成		
QUOTA	information_schema	エクスポート方法:	
MySQL	+- performance_schema		
PostgreSQL	🖶 🗐 sys	○ 簡易 - 置小板のオフションだけ 秋小 ○ 詳細 - 可能なオプションをすべて表示	
マシン本体	test		
管理者役定 ログアウト	(8)- 🖦 Wp	フォーマット:       SOL       エンコーディングへの変換:       ・③ なし ○ EUC ○ SJIS       ・③ なし ○ EUC ○ SJIS       ・③ なり ○ FUC ○ SJIS       ・③ なり ○ FUC ○ SJIS       ・③ なり ○ FUC ○ SJIS	× )
		<ul> <li>ルーゼン</li> </ul>	<b></b>

エクスポート方法で「詳細」を選択すると、エクスポート対象とする DB の選択や細かな出力方法の指定が行えま す.オプションの指定が完了したら[エクスポート]をクリックすると、バックアップファイルのダウンロードが始まり ます.

## ■ データベース毎のバックアップ

[データベース]画面からバックアップしたいデータベースの名前をクリックして[エクスポート]をクリックすると, 選択したデータベースのバックアップができます.

← 貞 サーバ: localhost	14 20		1	
データベース ■ SQL	. 🔥 状態 📖 :	ユーザアカウント	ニ エクス	ポート 🔜 インポート
データベース				
データベース名	utf8mb4_ge	neral_ci	<ul><li>作</li></ul>	<b>t</b>
□ すべてチェックする	🗾 削除			
データベース 🔺	照合順序	プライマリのレブ	リケーション	操作
information_schema	utf8mb3_general_ci	🖌 レプリケーシ	ョンしている	■ 権限をチェックする
performance_schema	utf8mb4_0900_ai_ci	🖌 レプリケーシ	ョンしている	■ 権限をチェックする
🗆 sys	utf8mb4_0900_ai_ci	🖌 レプリケーシ	ョンしている	.■. 権限をチェックする
test	utf8mb4_general_ci	🖌 レプリケーシ	ョンしている	🎫 権限をチェックする
🗆 wp	utf8mb4_0900_ai_ci	🖌 レプリケーシ	ョンしている	🎫 権限をチェックする
wp_test3	utf8mb4_general_ci	🖌 レプリケーシ	ョンしている	■ 権限をチェックする
合計: 6				

admin	phpMyAdmin	■ 申サーバ: localhost » ■ データペース: test	<b>#</b> 7
ユーザ管理	<u>≙</u> ∎9086	W 構造 『 SQL 3 検索 ③ クエリ 副 エクスポート 副 インポート 『 操作 3 権限 ぷ ルーチン ⑤ イベント 第 トリ:     Solution     Solution	ท
メール	最近 お気に入り		
Web管理		データベース "test" からテーブルをエクスポート	
ホスト管理	□ 〒 新規作成		
QUOTA	information_schema	エクスポート方法	
MySQL	+ performance_schema		
PostgreSQL	🖅 sys	◎ 間易 - 最小限のオブションだけ表示 ○ 詳細 - 可能なオブションをすべて表示	
マシン本体	E- test		
管理者設定	日本 新税 TF 成 日子 M Sample	7+-7**	_
ログアウト	⊕ ∰ wp	24 3715	
		SQL Y	
		エンコーディングへの変換	
		<ul> <li>● 室内バアに変換9 る</li> </ul>	
		エクスポート	
			-

 $\downarrow$ 

エクスポート方法で「詳細」を選択すると,エクスポート対象とするテーブルの選択や細かな出力方法の指定が行え ます.オプションの指定が完了したら[エクスポート]をクリックすると,バックアップファイルのダウンロードが始ま ります.

# 6.2.4. バックアップしたデータベースを戻す

バックアップしたデータベースを戻す場合は, [インポート]という項目を利用します.エクスポート同様にホーム画 面からはサーバ全体へのインポート, データベースを選択した状態なら選択中のデータベースへのインポートができます.

admin	phpMuAdmin	📻 ஞ サーバ: localhost	<b>☆</b> ⊼
ユーザ管理	<b>A8</b> 00000	<ul> <li>③ データベース </li> <li>③ SQL </li> <li>⑤ 状態 </li> <li>③ ユーザアカウント </li> <li>○ エクスポート </li> <li>○ インポート </li> <li>② 設定 </li> <li>◎ パイナリログ</li> </ul>	▼ その他
メール	最近 お気に入り		
Web管理		現在のサーバへのインポート	
ホスト管理	□ 局新規作成		
QUOTA	Here information_schema	インボートするファイル:	
MySQL	⊕ g new_ub ⊕ g new_ub ⊕ g new_ub		
PostgreSQL	🛨 🕣 sys	アメイルは圧縮されていないもの、もしては、gzp, bzlp2, zp で圧縮されているもの。 圧縮ファイルの名前は.[フォーマット].[圧縮形式]で終わっていること。例:.sqLzip	
マシン本体	en est	アップロードファイル: (鼻号: 2014円)	
管理者設定	+ K sample		
ログアウト	🖶 🎬 wp	過代 ノアイルが通代されていません。	
		ファイルを任意のページにドラッグアンドドロップすることもできます。	
		ファイルの文字セット:	
		utf-8	~
		20 Ch 2 3 - 14 L .	
		PHP タイムアウト制限に近づいたことをスクリプトが検出した場合にインボートを中断できるようにします。	
		これは、大きなファイルをインボートするのに適した方法かもしれませんが、トランザクションが壊れる可能性があります。	
		先頭から数えたスキップするSQLクエリの数:	
		0	\$
		その他のオプション	
		● 外部キーのチェックを有効にする	
		77-72	
		SQL	~
		フォーマット特有のオプション:	
		SQL 互換モード:	
		NONE	~
		■ 値がゼロのものに対して AUTO_INCREMENT を使用しない	
		エンコーディングへの変換	
		<ul> <li>         のなし OEUC O SJIS         、         の合わせに変換する     </li> </ul>	
		インボート	
			<b></b>
		= コンソール	1

# 6.3. テーブルの管理

## **6.3.1.** データベースの選択

画面左のメニューにあるデータベース一覧で、管理を行うデータベースをクリックすると管理画面が表示されます.

admin	phpMuAdmin	← 虜 サーバ: lee	lhost 🔹 🍵 デ	ータペース: nev	v_db						<b>\$</b> 7
ユーザ管理	<u>ନ ସା ଭ</u> ି ର ଜ	14 構造 📄 S	L 🔍 検索	🗉 クエリ	📖 エクスポート	🔜 インポート	🎤 操作	三 権限	🞄 ルーチン	🕙 イベント	▼ その他
メール	最近 お気に入り	▲ このデータベー	スにはテープル	がありません。							
Web管理											
ホスト管理	□ 新規作成	🔜 新しいテープ。	を作成								
QUOTA	information_schema										
MySQL	performance_schema	テーブル名		カラム数							
PostgreSQL				4	0	作成					
マシン本体	+- test										-
管理者設定											
ログアウト		■ コンソール									

### 6.3.2. テーブルの追加

データベースにテーブルを追加する場合は、[テーブル名]欄に追加するテーブル名を入力し、[カラム数]欄にテーブルに登録するカラムの数を入力して、[作成]をクリックします.

admin	ohoMuAdmin	← 🗊 サー	パ: localho	st 🛛 🚺	🛛 データ	ペース: ne	v_db						📃 🙃 🌣 🧮
ユーザ管理	<b>65</b>	14 構造	📄 SQL	۹. :	検索	) クエリ	📑 エクスポー	ト 🔜 インポート	🤌 操作	■ 権限	🔬 ルーチン	ତ <b>イベント</b>	▼ その他
メール	最近 お気に入り	A 207	ニータベースじ	・はテー	-ブルがぁ	りません。						1	
Web管理			2 . 20	. 10. 5	27012 0	, , u, c.,,,							
ホスト管理		■新し	いテーブルを	作成									
QUOTA	+ information_schema			-									
MySQL	performance_schema	テーブル	名		<i>, , , , , , , , , ,</i>	ラム数		$\sim$					
PostgreSQL	🖶 🕢 sys	sample	_table		2		\$	(ff fit					
マシン本体	test												
管理者設定													<b></b>
ログアウト	-												
		■ コンソー	-JL										

指定した数のカラム作成用の項目が表示されるので名前やタイプ等を入力して[保存する]をクリックすると、テーブ

ルが作成されます.

admin	ohoMuAdmin	← 🗊 サーバ: localho	ost » 🗻 データベース: r	iew_db					<u></u>
ユーザ管理	ୁ ଶାଭ ିା ର ଜ	🧭 構造 📄 SQL	🔍 検索 💷 クエ	リ 🔜 エクスポート	📕 インポート	→ 操作	🤬 ルーチン	ତ <b>イベント</b>	▼ その他
メール	最近 お気に入り	テープル名: sample_t	table		追加 1 🗘	カラム実行			
Web管理									
ホスト管理	→ 新規作成	名前	タイプ 💿	長さ/値 💿	デフォルト値 🐽	服会順度	構計	80	Null インディ
QUOTA	+ information_schema			xc/m 🐨					DDIM
MySQL	+	id	INT v		なし	~	v	v	
PostgreSQL	🖶 🗐 sys								_
マシン本体	+ lest	name	VARCHAR ~		なし	×	*	~	□
管理者設定		テーブルのコメント:		昭名	>順序:	21	レージエンジン: 6		
ログアウト									
						v In	noDB 🗸		
		PARTITION 定義: 🥹							
		パーティションによっ	τ:	✔ ( 式またはカラ	ムリスト )				
		パーティション:		$\diamond$					
		SQLのプレビュー	保存する						
		▲ 整数型のカラム幅	は、TINYINT(1) のカラム	を定義していない限り、	このパージョンのN	dySQL では無視されま	र्व 🤢		
		■ コンソール							<b></b>

# 6.3.3. テーブルの削除

テーブルを削除する場合は、削除するテーブル名の行の[削除]をクリックします.

admin	phpMuAdmin	🖕 🗊 サーバ: localhost » 🝵 データペース: new_db 🕴 🧃
ユーザ管理	<u>ନ ଶା</u> ଭ ି ଲ ଜ	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
メール	最近 お気に入り	
Web管理		71149
ホスト管理	新規作成	含まれている文学
QUOTA	e-a Information_schema	
MySQL		テーブル 。 操作 行 の タイブ 原合画店 サイズ オーバーヘッド
PostgreSQL	+ a sample_table	□ sample table 全 回表示 副構造 ●検索 新挿入 号空にする ●削除 ● InnoDB utf8mb4 general ci 16.0 Ki8 -
マシン本体	+ svs	1 テーブル 合計 @ InnoDB utf8mb4_general_ci 16.9 KiB @ パイト
管理者設定	⊕-⊜ test	↑ □ <u>i</u> <u>v</u>
ログアウト	i i wp	
		一部しいアーブルを作成
		テープル名 カラム数
		4 (1) (1)
		ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー

テーブル一覧でテーブル名の左にあるチェックボックスにチェックし,「チェックしたものを」で[削除]をクリック することによって,複数テーブルの一括削除もできます.

<ul> <li>              → サーバ: localhost » ■ データ             ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	✓ チェックしたものを: テーブルをコピー 作成を表示する	ь
<b>フィルタ</b> 含まれている文字:	エクスポート エクスポート データまたはテーブルの削除 空にする 削除	
テーブル ▲ 操作 ✓ sample_table 会 □ 表示 □ 1 テーブル 合計	テーブルメンテナンス テーブルを分析する テーブルをチェックする チェックサム テーブル テーブルを最適化する	0
▶	チェックしたものを: ~	

## 6.3.4. SQL の実行

SQL 文の実行を行う場合は、テーブルの管理時と同様に左側のメニューからデータベースを選択後、タブにある [SQL]をクリックします. クリックすると、テキストフィールドが表示されるのでそこに実行する SQL 文を入力し、 [実行]ボタンをクリックします.

admin	ohoMuAdmin	🛀 📑 サーバ: localhost » 🝵 データベース: new_db		<u>\$</u> ⊼
ユーザ管理	<b>公司</b> @ ① @ @	Ji 構造 SQL 3、検索 ③ クエリ 二 エクスボート 二 インボート デ 操作 三 権限 。	🎄 ルーチン 🙁	イベント マ その他
メール	最近 お気に入り			
Web管理		データベース new_db 上でクエリを実行する: 🥹		
ホスト管理	┌────────────────────────────────────			
QUOTA	+- information_schema			
MySQL				
PostgreSQL	+ j sample_table			
マシン本体	performance_schema			
管理者設定	++- sys			
ログアウト	⊕ ∰ wp			
				li.
		クリア フォーマット 自動保存されたクエリを取得		
		デリミタ ; マ 実行したクエリをここに表示する クエリボックスを保持する 完了した後、	コールバック	
		☑ 外部キーのチェックを有効にする (事行)		
		● @ なし 〇 EUC 〇 SJIS		
		<ul> <li></li></ul>		
		2		
		■ コンソール		

## 6.4. その他の機能について

その他の機能の詳細は、phpMyAdmin のマニュアル等を参照ください.

https://docs.phpmyadmin.net/en/latest/

# 7. データベース (PostgreSQL)の管理

※ 利用開始当初にデータベースとして MySQL を選択したサイトでは、[MySQL]ボタンが表示されます.
 その場合は、後述の「6. データベース(MySQL)の管理」をご覧ください.

管理メニューから[PostgreSQL]ボタンをクリックすると、データベース(DB)の設定メニューが表示されます.

このメニューでは、DB、DB ユーザー (ロール) およびテーブルの管理を行うことができます. DB の管理には phpPgAdmin を利用しています. 本マニュアルでは、基本的な操作のみ説明します.

# 7.1. ログイン・ログアウト

DBの操作を行うためには、DBのユーザーとしてログインしてから作業を行う必要があります.

左メニューの[PostgreSQL]をクリックすると次のような画面が表示されます.

admin	phpPgAdmin	phpPgAdmin 7.14.7-mod	
ユーザ管理		PppPgAdmin:	
メール	PostgreSQL	Ø	
Web管理		-7/-世 人幕	
ホスト管理		nhnPaAdmin 7 14 7-mod (PHP 8 1 29)	
QUOTA			
MySQL		## 日本語 V	
PostgreSQL		Theme Default V	
マシン本体		ようこそ phpPgAdmin へ。	
管理者設定		・ phpPgAdmin ホームページ	
ログアウト		<ul> <li>PostgreSQLホームページ</li> <li>バグレボート</li> </ul>	
		• FAQ を表示する	
		oeienium tests	
		ь	ack to top

ここで, phpPgAdmin メニューの「PostgreSQL」というリンクをクリックすると, ログイン画面が表示されるので, ユーザー名とパスワードを入力してログインします.

_				
	admin	phpPgAdmin	phpPgAdmin 7.14.7-mod	
	ユーザ管理		₩ phpPgAdmin:	
	メール	BestareSOI	Besterneol (CDR 4.)	
	Web管理		Postgredul KUY1 /	
	ホスト管理		고-ザー名	
	QUOTA		<i>к</i> х7-к	
	MySQL			
	PostgreSQL		ログイン	
	マシン本体			
	管理者設定			
	ログアウト			back to to
_				

ログインに成功すると、以下のようなデータベースの一覧画面が表示されます.

admin	phpPgAdmin	サーバー localhost のポート番号 5432 で実行中	の PostgreSQL 14.13 に接続中 ユーザー「admin」	としてログイン中	SQL   履歴   検索   ログアウト
ユーザ管理		PostgreSQL?:			
メール	P- PostgreSQL		Æ	(R)	R
Web管理	e ostgres	データベース?	- <i>Jv</i> ?	テーブル空間?	エクスポート
ホスト管理	白 物 スキーマ	データベース 所有者 エンコード Collation	Character Type テーブル空間 サイズ 操作	コメント	
QUOTA	B- Opublic B- The デーブル	postgres pgsql UTF8 C	C pg_default 8849 kB it # 1916	efault administrative connection database	
MySQL	□▲ オブジェク □ ■ ■ ビュー	複数行の操作			
PostgreSQL	▲ オプジェク	すべて選択する / すべて選択を解除する	> v 実行する		
マシン本体	□- S シーケンス	データベースを作成する			
管理者設定	⊞- 🇞 関数				
ログアウト	田 🌭 全文テキスト				
	⊕- <b>%</b> F×1 2				
					back to to

画面右上の「ログアウト」というリンクをクリックすると、DBからログアウトします.

admin	phpPgAdmin	サーバー localhost のボート番号 5432 で実行中の PostgreSQL 14.13 に接続中 - ユーザー「admin」	としてログイン中 SQL   夏亜   検索 (ログアウト)
ユーザ管理		PphpPgAdmin:	
メール	B PostareSOI	0	0
Web管理		· 	サーバー
ホスト管理		PostgreSQL をログアウトしました。	
QUOTA		サーバー ホスト ボート ユーザー名 操作	
MySQL		PostgreSQL localhost 5432	
PostgreSQL			
マシン本体			
管理者設定			
ログアウト			

## 7.2. DB ユーザー (ロール)の管理

DBユーザーの管理を行うには、ログインした画面で「ロール」をクリックします.

phpPgAdmin	サーバー localhost のポー	サーバー localhost のボート番号 5432 で実行中の PostgreSQL 14.13 に接続中 - ユーザー「admin」としてログイン中     SQL     超型     機要     ログアウト												
3 #-/(- <b>2</b>	Image: PostgresQL?;													
PostgreSQL		-,,	د ⊐−ル°		<u>そ</u> テープル空間?									
🖻 🛞 スキーマ	D-1L	スーパーユーザーですか	? データベースを作成しますか?	ロールを作成できます	か? 特権を引き継ぎますか?	ログインできます	できますか? 接続制限 有効期限 操作							
😑 📀 public	admin	はい	はい	はい	はい	はい	制限なし	変更 観察						
☆- 🕞 テーブル	nagios	いいえ	いいえ	いいえ	はい	はい	制限なし	変更 被救						
└──@ オブジェク	pg_database_owner	いいえ	いいえ	いいえ	はい	いいえ	制限なし	変更 被素						
🚊 🌀 ピュー	pg_execute_server_program	いいえ	いいえ	いいえ	はい	いいえ	制限なし	发更 被救						
二 🕰 オブジェク	pg_monitor	いいえ	いいえ	いいえ	はい	いいえ	制限なし	変更 観察						
- & シーケンス	pg_read_all_data	いいえ	いいえ	いいえ	はい	いいえ	制限なし	変更 就業						
↓ ▲ オブジェク	pg_read_all_settings	いいえ	いいえ	いいえ	はい	いいえ 制	制限なし	変更 観察						
● ● 開教	pg_read_all_stats	いいえ	いいえ	いいえ	はい	いいえ	制限なし	変更 被累						
☆ ☆☆テキスト/	pg_read_server_files	いいえ	いいえ	いいえ	はい	いいえ	制限なし	変更 就業						
	pg_signal_backend	いいえ	いいえ	いいえ	はい	いいえ	制限なし	変更 就業						
H- 6 1.8.1 5	pg_stat_scan_tables	いいえ	いいえ	いいえ	はい	いいえ	制限なし	変更 観察						
	pg_write_all_data	いいえ	いいえ	いいえ	はい	いいえ	制限なし	変更 観察						
	pg_write_server_files	いいえ	いいえ	いいえ	はい	いいえ	制限なし	変更 被棄						
	pgsql	はい	はい	はい	はい	はい	制限なし	変更 被棄						
	tsnr	はい	はい	はい	はい	はい	制限なし	変更 被棄						
	ロールを作成する								back to top					

### 7.2.1. DB ユーザーを追加する

ユーザーを追加するにはユーザーの一覧表の下にある「ロールを作成する」というリンクをクリックします.すると、 下のような画面が表示されるので、必要事項を入力して[作成]ボタンをクリックします.



通常の Web アプリケーション用のロールを追加する場合,「名前」「パスワード」「(パスワードの)確認」と「ログ インできますか?」にチェックを入れて[作成]をクリックします.

「特権を引き継ぎますか?」にチェックを入れて、下方にあるメンバーの一覧からロールを選択すると、各ロールに

付与されている特権が作成するロールにも継承して割り当てられます.

「スーパーユーザーですか?」,「データベースを作成しますか?」,「ロールを作成できますか?」という項目にチェ ックを入れると追加するロールにそれぞれの特権を付与します.

※ スーパーユーザ特権は全てのデータベースに対する任意の操作を行うなどの管理者向けのものですので, Web アプリケーション用のアカウントではチェックを入れないで下さい.

# 7.2.2. DB ユーザを削除する

DB ユーザーを削除するには、ユーザーの一覧で削除したいユーザーの右にある[破棄]をクリックします.

サーバー localhost のポート番号 5432 で実行中の PostgreSQL 14.13 に接続中 ユーザー「admin」としてログイン中	SQL   履歴   検索   ログアウト
PppPgAdmin: DestgreSQL?: 2 test?:	
ロールを破棄する <sup>?</sup>	
本当にロール「test」を破棄しますか?	
破棄」取り消し	

ユーザー名を確認して、よければ[破棄]をクリックします.

## 7.3. データベースの管理

データベースの管理を行うには、メニューの[PostgreSQL]→[データベース]の順にクリックします.

admin	phpPgAdmin	サーバー localhost のポート番号 5432 で実行中の Post	- Iocalhost のボート番号 5432 で実行中の PostgreSQL 14.13 に接続中 - ユーザー「admin」としてログイン中 SQ								
ユーザ管理		PostgreSQL?:									
メール	- PostareSQL	9	Sa.	<u>e.</u>	R						
Web管理	e- i postgres	データベース?	□- <i>ル</i> ?	テーブル空間?	エクスポート						
ホスト管理	□ ⊗ スキーマ	データベース 所有者 エンコード Collation Characte	ter Type テーブル空間 サイズ 操作	1425							
QUOTA	E Opublic E F テープル	postgres pgsql UTF8 C C	pg_default 8849 kB 被席 特権 3	default administrative connection database							
MySQL	二 🛆 オブジェク	複数行の操作									
PostgreSQL	山山 オブジェク	すべて選択する/すべて選択を解除する> [	~ (実行する)								
マシン本体	Bる シーケンス └▲ オブジェク	データベースを作成する									
管理者設定	◎ 関数										
ログアウト	田 🍫 全文テキスト										

## 7.3.1. データベースを追加する

新しいデータベースを追加するには、画面の下にある「データベースを作成する」というリンクをクリックします.

	admin	phpPgAdmin	サーバー local	nost のポート番号 5432 で実行中の PostgreSQL 14.13 に接続中 ユーザー「admin」としてログイン中 SQL   風悪	検索 ログアウト
- 1	ユーザ管理	pupo go contino	PoboPoádmi	n: D Posteres(0) ?-	
- 1	メール	a +-//- 🧶	a bub bran		
- 1	Web管理		データベー	ースを作成する?	
- 1	ホスト管理	□ 🚸 スキーマ	名煎		
		ia⊗ public	Template	template1 v	
	QUOIX	□ △ オブジェク	エンコード	v	
	MySQL	🖶 🍋 🗠 =	Collation		
	PostgreSQL	▲ オブジェク	Character Type		
	マシン本体	□- ● シーリンス			
- 1	管理者設定		コメント		
- [	ログアウト	□ 🎨 全文テキスト			
		⊕- <b>%</b> ► × 1 >	作成取り消	L .	
					back to top

名前やエンコード等を入力して[作成]ボタンをクリックします.

	admin	phpPgAdmin	サーバー local	ihost のポート番号 5432 で実行中の PostgreSQL 14.13 に接続中 – ユーザー「admin」としてログイン中	SQL   履歴   検索   ログアウト						
I	ユーザ管理	pup granm	Personal	PhePeAdmin: Restores 7017							
1	メール	🔒 サーバー 🛛 🍠	A bubi-Byou	III. LE POSQIEGUL :							
		E- PostgreSQL	データベ	ースを作成する?							
	AA6D.尼.)玩	e jostgres									
I	ホスト管理	白 ※ スキーマ	<u>名前</u>	test							
I	QUOTA	E-⊗ public 占 ■ テーブル	Template	template1 v							
		▲ オブジェイ	<u>エンコード</u>	UTF8 V							
	MySQL	Ka-	Collation								
	PostgreSQL	ニ オブジェク	Character Turns								
ľ	72.0.44	& シーケンス	character type								
	マンノ中体	二 <u>④</u> オブジェク									
	管理者設定	由- 🗞 関数	コメント								
ľ	ログアウト	😐 🗞 全文テキスト		l							
I		🚊 🍖 ドメイン	作成取り	<b>1</b> .							
			IPAN NA 2 A								
					back to top						

admin	phpPgAdmin	サーバー locali	ost のボ	ート番号 54	32 で実行	中の PostgreSQ	L 14.13 に接続	ф- <u>-</u> -	ザー「	admin	کائ	てログイン中	SQL   履歴   検索   ログアウト
ユーザ管理		PphpPgAdmi	n: 💷 Po	stgreSQL?:									
メール	B PostareSOI		R	a			ß					<b>B</b>	P
Web管理	B- postgres		データイ	x				L?				テーブル空間?	エクスポート
ホスト管理	ia-⊗ スキーマ ia-⊗ public	データベースを	作成し	ました。									
QUOTA	☆… 🍙 テーブル	データペーン	、 所有者	エンコード	Collation	Character Type	テーブル空間	サイズ		操作		コメント	
MySQL	8 🕞 ビュー	postgres	pgsql	UTF8	с	с	pg_default	8849 kB	被衆	特権	変更	default administrative connection database	
PostgreSQL	田一谷 ジーケンス 田一谷 関数	test	admin	UTF8	с	с	pg_default	8849 kB	被棄	特権	変更		
マシン本体	田 🎨 全文テキス	複数行の操作											
管理者設定	⊞ 😱 test	すべて選択する	5/すべ	て選択を	解除する	> [ •	実行する	J					
ログアウト	⊨ le スキーマ ⊨ le public	データベースを	作成す	3									

Ţ

# 7.3.2. データベースの操作権限をユーザー(ロール)に割り当てる

データベースの操作権限をユーザー(ロール)に割り当てる場合,一番簡単な方法はデータベースの所有者をそのユ ーザに変更する方法です.

データベースの一覧で権限を与えたいデータベースの右にある[変更]をクリックします.

Ŧ	ーパー localho	st のボ	ート番号 54	32 で実行の	中の PostgreSQ	L 14.13 に接続	ф ユ	ザー「	admin	とし	てログイン中	SQL   履歴   検索   ログアウト
Ę	PppPgAdmin: PostgreSQL?:											
							<mark>،</mark>				<u>に</u> テーブル空間?	<b>ビン</b> エクスポート
	データベース	所有者	エンコード	Collation	Character Type	テーブル空間	サイズ		操作		コメント	
	postgres	pgsql	UTF8	С	с	pg_default	8849 kB	破棄	特権	変更	default administrative connection database	
	test	admin	UTF8	С	с	pg_default	8849 kB	被棄	特権	変更		
複数 す/ デー	<b>2行の操作</b> べて選択する - <b>タベースを</b>	/すべ 作成す	:て選択を創 る	解除する	> [ v	実行する	)					

所有者を操作権限を与えたいユーザーに変更して[変更]をクリックします.

サーバー	ペー localhost のポート番号 5432 で実行中の PostgreSQL 14.13 に接続中 ユーザー「admin」としてログイン中	SQL   履歴   検索   ログアウト								
𝖓 php	PppPgAdmin: PostgreSQL?									
変更	変更?									
名煎	test									
所有者	test 🗸									
コメント	K									
変更	取り消し									

 $\downarrow$ 

その他に、データベース内のテーブル毎に操作権限を付与する方法もあります(説明略).

# 7.3.3. データベースを削除する

データベースを削除するには、削除したいデータベースの右にある「破棄」というリンクをクリックします.

サーバー localhost のボート番号 5432 で実行中の PostgreSQL 14.13 に接続中 ユーザー「admin」としてログイン中	SQL   履歴   検索   ログアウト
PhpPgAdmin: 🖩 PostgreSGL?:	
破棄?	
本当にデータベース「test」を破棄しますか?	
破棄」取り消し	

データベース名を確認して、よければ[破棄]ボタンをクリックします.

## 7.4. スキーマの管理

メニューのデータベース一覧で操作したいデータベース左の+アイコンをクリックして展開し[スキーマ]をクリッ クすると、データベースのスキーマ一覧が表示されます.

phpPgAdmin	サーバー localhost の	ポート番号 5432 でタ	『行中の PostgreSQL	14.13 に接続中 ユーザ-	- <sup>r</sup> admin」としてログ	イン中		SQL   M	歴 検索 ログアウト				
9 #-/(- <b>2</b>	PpppPgAdmin:	PostgreSQL?: 🚺 ter	st <sup>9</sup> :										
PostgreSQL	<b>≫</b> ス≠−マ?	SQL?	<b>投票</b>	₩ 変数?	7042	○ ロック?	₩ 管理	8 <u>.</u> 15 <b>8</b> 7	■ エクスポート				
- ⊗ スキーマ - ⊗ public ブル	スキーマ 所有者       public     pgsql	操作 政策 符権 支更 st	コメント andard public schema										
■ <u>■</u> ビュー □ <u>&gt; </u> > → ケンス	複数行の操作												
◎ 関数	すべて選択する / すべて選択を解除する く 実行する												
□	スキーマを作成する												
□ [] test □ ♠ スキーマ													
e 📀 public													
⊞-100 アーフル ⊞-100 ピュー													
□ ◎ シーケンス													
■ 🗞 全文テキスト													
⊞ 🏠 ドメイン													

# 7.4.1. スキーマを追加する

新しいスキーマを追加するには、スキーマの一覧表の下にある「スキーマを作成する」というリンクをクリックしま す.すると、以下のような画面が表示されるので必要事項を入力して[作成]ボタンをクリックします.

サーバー localhost のポー	ト番号 5432 で実行中の <b>PostgreSQL 14.13</b> に接続中 ユーザー「admin」としてログイン中	SQL   履歴   検索   ログアウト									
Post	PppPgAdmin:         PostgreSQL?:         test?:										
スキーマを作成する?											
名前	testschema										
所有者	test v										
4482											
作成取り消し											

# 7.4.2. スキーマを削除する

スキーマを削除したい場合、削除したいスキーマの右にある「破棄」というリンクをクリックします.

<b>२</b> ?		SQL?		検索	· 変数?	7042'	。 ロック?	<b>後</b> 2 管理	8 <u>。</u> 特権?	<b>ビン</b> エクスポート
マ 所有	者	操作		コメント						
pgsq	破棄	特権	変更	standard public schema						
ma test	破棄	特権	変更							
	マ? ア Ma pgsq ma test	マママママママママ 所有者 pgsql 祝業 ma test 祝業	マママママママママママママママママママママママママママママアの有者 操作 pgsql 従来 特権 matest 従来 特権	ママ・ SQL マ 所有者 操作 pgq1 従東 特徴 実更 ma test 従来 特徴 変更	マ?	(日本)         (日 )         (1 )         (1 )         (1 )         (1 )         (1 )         (1 )         (1 )         (1 )         (1 )         (1 )         (1 )         (1 )         <	マ?	ママン         日本         日本	(日本)         (1 - 1)         (1 - 1)         (1 - 1)         (1 - 1)         (1 - 1)         (1 - 1)         (1 - 1)         (1 - 1)         (1 - 1)         (1 - 1)         (1 - 1)         (1 - 1)         (1 - 1)         (1 - 1) <th< td=""><td>ママクト         日本         <th< td=""></th<></td></th<>	ママクト         日本         日本 <th< td=""></th<>

スキーマの名前を確認し、よければ[破棄]ボタンをクリックします.

サーバー localhost のボート番号 5432 で実行中の PostgreSQL 14.13 に接続中 ユーザー「admin」としてログイン中	SQL   履歴   検索   ログアウト
PhpPgAdmin: 🔝 PostgreSQL?: 🛐 test?: 📀 testschema?:	
破棄?	
本当にスキーマ「testschema」を破棄しますか?	
□ カスケード	
破棄」取り消し	

# 7.5. テーブルの管理

スキーマの一覧で操作したいスキーマの名前をクリックすると、テーブルの一覧が表示されます. 初期状態では、テーブルが存在しないので、以下のような画面となります.

phpPgAdmin	サーバー localhost のボ	ート番号 5432 で実行中の	D PostgreSQL 14.13 に接続	中 – ユーザー「admin」	としてログイン中		SQL   )	毘歴   検索   ログアウト
	PoppPgAdmin: Po	ıstgreSQL?: 间 test?: 🄇	public?:					
B DostgreSQL	テーブル?	10 12-1	シーケンス?	<b>会</b> 関数?	全文テキスト検索?	た ドメイン?	음 <u>↓</u> 特権?	<b>ビン</b> エクスポート
	テープルが見つかりま	せん。						
⊟…∏ テーブル ▲ オブジェク	テープルを作成する							
□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□								
<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>								
● <b>()</b> test								
□◎ 関数								
● ◆ 全父テキスト ● ◇ ドメイン								

## 7.5.1. テーブルを追加する

新しいテーブルを作成するには、テーブルの一覧表の下にある「テーブルを作成する」というリンクをクリックしま す.テーブルの作成は2段階に分かれており、まずはテーブルの名前とテーブルに含まれるカラム数を入力します.

サーバー localhost のボート番号 5432 で実行中の PostgreSQL 14.13 に接続中 – ユーザー「admin」としてログイン中	SQL   履歴   検索   ログアウト								
I PostgreSQL? 📴 tesi? 🔷 public?									
テーブルを作成する <sup>?</sup>									
名前 test_tbl									
<u>カラムの数</u> 3									
44XE									
次に 取り消し									

入力が終わったら[次に]ボタンをクリックします.次に、各カラムの設定画面が表示されるので、必要事項を記入して[作成]ボタンをクリックします.

IJ	ーパー localhost のポート番号	SQL   履歴   検索   ログアウト								
9	♥php9p4dmin: 🗓 PostgesSQL?: 🖥 test?: ♦ public?:									
	テーブルを作成する?									
<u>カラム デーク型 長さ NOT ユニー プライ メリン デフォルト NULL ウキー キー</u>							4482			
1.	id	SERIAL ~	v							
2.	name	character varying ~	~	100						
3.	age	integer ~	v							
作	作成 取D消し									

# 7.5.2. テーブルを削除する

テーブルを削除するには、一覧で削除したいテーブルの右にある「破棄」というリンクをクリックします.

サーバー localhost のボー	サーバー localhost のボート番号 5432 で実行中の PostgreSQL 14.13 に接続中 - ユーザー「admin」としてログイン中											
PhpPgAdmin: Pos	♥phpPgAdmin: IP PostgreSQL?: Intest?: ♦ public?:											
テーブル?	Ea-?	シーケンス?	<b>③</b> 関数?	◆ 全文テキスト検索?	<b>☆</b> ドメイン?	<b>◎</b> 特権?	ED エクスポート					
テーブル 所有者 テー test_tbl admin	プル空間 評価済レコード表 -	1 表示 選択 挿入 空に	<mark>操作</mark> にする 変更 破棄 バキュー	-ム 解析 再インデックス	コメント							
複数行の操作												
すべて選択する / すべ <sup>*</sup> テーブルを作成する   る	て選択を解除する> このテーブルを元に新	解析 、	実行する る									

テーブル名を確認して、よければ[破棄]ボタンをクリックします.

サーバー localhost のボート番号 5432 で実行中の PostgreSQL 14.13 に接続中 – ユーザー「admin」としてログイン中	SQL   履歴   検索   ログアウト
Image: PostgreSQL?:       Image: Test of the set	
破棄?	
テーブル「test_tbl」を本当に破棄しますか?	
□ カスケード	
破棄 取り消し	

## 7.6. SQL 文の実行

画面右上にある「SQL」というリンクをクリックすると、下のような SQL 文入力用の画面が表示され、SQL 文を直 接実行することも出来ます.

_													
ŧ	-//- localh	ost のホ	(一ト番号 54	32 で実行	中の PostgreSQ	L 14.13 に接続	中-ユー	<del>ا</del> – ۱	admin,	とし	てログイン中	SQL	夏歴   検索   ログアウト
q	PptpPgAdmin:  PostgruSQL?:												
		データ	0 1×-21				2Ω —μ?				<u>へ</u> テーブル空間?	R エクスオ	K F
	データベース	所有者	エンコード	Collation	Character Type	テーブル空間	サイズ		操作		コメント		
	postgres	pgsql	UTF8	с	с	pg_default	8849 kB	破棄	特權	変更	default administrative connection database		
	test	test	UTF8	С	с	pg_defauit	8913 kB	破棄	特權	変更			
複調す	数行の操作 べて選択する	5/す^	て選択を知	解除する	> [ v	実行する	)						
<i>∓</i> -	ータベースを	作成す	5										

サーバー, データベース, およびスキーマ検索パスはリンクをクリックした際に開いていたページに従いデフォルト 値が設定されます. 中央下のテキストエリアに実行したい SQL 文を入力して, [実行する]をクリックします.

SQL?	検索
サーバー?: PostgreSQL (localhost:5432:allow) 、	データベース?: test v
スキーマ検索パス <sup>?</sup> : public	
CREATE TABLE TBL2 (name varchar(64) PRIMARY	<pre>KEY, height integer, weight integer);</pre>
	11.
または SQL スクリプトをアップロード: 選択 ファイル	が選択されていません。
□ 結果のページ分割処理を行う	
実行する リセット	

SQL が正常に終了すると、実行結果が画面に表示されます.

サーバー localhost のポート番号 5432 で実行中の PostgreSQL 14.13 に接続中 ユーザー「admin」としてログイン中	SQL 展歴 検索 ログアウト					
PhpPgAdmin: PostgreSQL?: test?:						
クエリ結果						
レコードが見つかりません。						
総実行時間: 40.726 ミリ秒						
SQLを実行しました。						
SQL 編集						

また、実行エラーが発生するとその内容が表示されます.

マーパー localhout のボート音号 5422 で実行中の PostgreSQL 14.13 に接触中 - ユーザー 'admin, としてログイン中 80L 第三 (第三 ) ***********************************							
♥ptpppdmin: i PutpusQL': i test':         クェリ結果         SQL エラー:         ERROR: relation "tbl2" already exists         X:         CREATE TABLE TBL2 (name varchar(64) PRIMARY KEY, height integer, weight integer);	サーバー localhost のポート番号 5432 で実行中の PostgreSQL 14.13 に接続中 – ユーザー「admin」とし	、てログイン中	SQL 履歴 検索 C				
クエリ結果 SQLエラー: ERROR: relation "tbl2" already exists 文: CREATE TABLE TBL2 (name varchar(94) PRIMARY KEY, height integer, weight integer):	PphpPgAdmin: 🕼 PostgreSQL?: 📑 test?:						
SQL IF-: ERROR: relation "tbl2" already exists X: CREATE TABLE TBL2 (name varchar(64) PRIMARY KEY, height integer;	クエリ結果						
	SQL IF-: ERROR: relation "tbl2" already exists X: CREATE TABLE TBL2 (name varchar(64) PRIMARY KEY, height integer; weight integer;						
	総実行時間:3.086 ミリ秒						
総実行時間: 3.086 ミリ秒	SQLを実行しました。						
総束行時間: 3.006 ミリ砂 SQLを実行しました。	ISQL 編集						

エラー画面で「SQL 編集」というリンクをクリックすると、実行した SQL 文の編集画面が表示されるので、エラー を修正して再度実行します.

# 8. ディスク容量の管理

管理メニューから[Quota]ボタンをクリックすると、ディスク容量の管理ページが表示されます. このページでは、現在のディスク使用量の確認と、クォータの設定および確認を行うことができます.

admin	ディスク使用量制限の	全般	一括	確認			
ユーザ管理	ディスク体田特海						
メール	ティスク使用状況						
Web管理	使用量 3	使用量 32.9G / 115G (28%)					
ホスト管理	メール領域使用容量 5	メール領域使用容量 5.02G					
QUOTA	Web領域使用容量 2						
MySQL	新規登録時のリミット設定						
PostgreSQL	ユーザ登録時に適用されるリミ						
マシン本体	ユーザに対応する時間を与える						
管理者設定	*Webソフトリミット	0.0	MB				
ログアウト	*Webハードリミット	0.0	MB				
	* メールソフトリミット	0.0	MB				
	* メールハードリミット 0.0 MB						
	更新						
	通知メール設定						
	リミット値を超過した際のメー	ルによる通知の設定を行います。					
	ソフトリミット超過通知 (各ユーザ)	7 3日毎					
	ハードリミット超過通知 (管理者)	通知する 📀					
	リミット超過ユーザー覧の定期 知( 管理者 )	通 1 😮日毎					
	更新						
	制限一時解除の日数設定						
	制限を超過したユーザに対し、	制限を一時解除するときの日数を設定してください。					
	解除日数	3 0 日					
	更新						

ディスクの使用量の制限は、メール用の領域と Web ページ用の領域で個別に設定することが可能です.また、制限 値として、ソフトリミットとハードリミットという2種類の値を設定することができ、それぞれの値は次のような意味 となります.

ソフトリミット:この値を越えると、ユーザに対して設定した日数間隔で警告メールが通知されます.

この値を超えても下記のハードリミットに到達するまではユーザはディスクを使い続けることが できます.

ハードリミット:この値を超えると、ユーザはそれ以上ディスクを使用できなくなります.

ハードリミットを越えると、そのアカウントでは即座にメールが受け取れなくなる、Web コンテンツを追加できな くなる、CGI等でデータを保存できなくなる、など利用に厳しい制限がかけられますので、ソフトリミットとハードリ ミットの間には十分な余裕を持った設定が必要です.

### 8.1. 全般の設定

ディスク使用量制限に関する全般的な設定は、[全般]タブで行います.このタブでは、新規登録時のリミット設定、 ディスク使用制限に関する通知メール設定および制限の一時解除日数の設定が行えます.

#### 8.1.1. 新規登録時のリミット設定

[ユーザ管理]ページでアカウントを登録する際に適用される制限値は,[新規登録時のリミット設定]フォームを使って設定します.

新規登録時のリミット設定						
ユーザ登録時に適用され	るリミット値を設定してください.					
* Webソフトリミット	0.0	MB				
* Webハードリミット	0.0	MB				
* メールソフトリミット	0.0	MB				
* メールハードリミット	0.0	MB				
更新						

フォーム内には,現在の設定値が表示されています.各リミット値の内容を修正して[更新]ボタンをクリックすると, 設定内容を変更することができます.

#### 8.1.2. 通知メール設定

サーバシステムでは、毎日設定された制限値を超えたユーザがいないかどうかをチェックして、制限値を超えたユー ザを見つけるとメールで通知します. [通知メール設定]では、そのような通知メールに関する設定を行います.

```
通知メール設定
リミット値を超過した際のメールによる通知の設定を行います.
ソフトリミット超過通知 7 → 日毎
(各ユーザ)
ハードリミット超過通知 通知する →
(管理者)
リミット超過ユーザー覧の1 → 日毎
定期通知(管理者)
更新
```

- [ソフトリミット超過通知]では、ユーザのディスク使用量がソフトリミット値を越えた時に、ユーザに繰り返し 通知する際の間隔を日数で指定します。
- [ハードリミット超過通知]では、ユーザのディスク使用量がハードリミット値を越えた時に、管理者に通知する かどうかを設定します.
- [リミット超過ユーザー覧の定期通知]では,毎日のチェックの他に定期的に管理者向けに報告される,ソフトおよびハードリミットを超過しているユーザの一覧の通知間隔を設定します.

設定後[更新]ボタンをクリックすると、修正した内容がシステムに反映されます.

管理者宛の通知メールの受け取り先については後述する[管理者]メニューで設定します.受け取り先アドレスの設定 方法については 11.2 節を参照してください.

# 8.1.3. 制限一時解除の日数設定

ユーザがハードリミット値を越えてしまい、メールの削除等の作業ができなくなった場合など、一時的にユーザのリ ミットを解除することができます.リミットを解除する日数を設定する場合、[制限一時解除の日数設定]という項目を 使用します.

制限一時解除の日数設定							
制限を超過したユーザは	こ対し、制限を一時解除するときの日数を設定してください.						
解除日数	3 - 🖯						
更新							

[解除日数]を指定して[項目]ボタンをクリックすると、設定が反映されます.

### 8.2. クォータの一括設定

全ユーザに対して,一括してディスク使用量制限を設定する場合,[一括]タブを使用します.このタブでは,数値入 力や csv ファイルによる Web,メールの一括制限を行うことができます.

### 8.2.1. Web リミットの一括設定

既存の全てのアカウントの Web リミット値を変更したい場合, [Web リミットー括設定]という項目を使用します. 入力欄にソフト, ハードリミット値を入力し, [変更]ボタンをクリックすると設定が反映されます.

Webリミットー括設定							
全ユーザのWebリミット	値を一括して変更します。	これまで個別に指定していたユーザのリミット値も変更されます。					
* Webソフトリミット	MB						
* Webハードリミット	MB						
更新							

#### 8.2.2. メールリミットの一括設定

既存の全てのアカウントのメールリミット値を変更したい場合, [メールリミットー括設定]という項目を使用します. 入力欄にソフト, ハードリミット値を入力し, [変更]ボタンをクリックすると設定が反映されます.

メールリミットー括設定							
ー 全ユーザのメールリミット値を一括して変更し	/ます。	これまで個別に指定していたユーザのリミット値も変更されます。					
* メールソフトリミット	MB						
* メールハードリミット	MB						
更新							

#### 8.2.3. csv ファイルによる設定のダウンロードと一括設定

管理メニューでは, csv 形式のファイルを使って複数のユーザの制限値をまとめて変更することも可能です. csv フ ァイルは手作業で作成したものを使うことも可能ですが, [CSV のダウンロード]リンクからダウンロードしたファイ ルを修正して利用することもできます.

[csv ファイルのダウンロード]リンクは, [Web リミットー括設定]と[メールリミットー括設定]のそれぞれにありま す. リンクをクリックするとファイルの保存ダイアログが表示されるので, ファイルを保存します.

[CSVのダウンロード] ユーザごとの Web リミット値の一覧をcsv形式でダウンロードします。

[CSVのダウンロード] ユーザごとのメールリミット値の一覧をcsv形式でダウンロードします。

次に,保存したファイルを編集します.Windowsの場合,Excel が起動されます.

-									
	🛚 Microsoft Excel – quota.csv								
	:2	ファイル( <u>F</u> ) 編	<b>諜(E) 表示</b>	(⊻) 挿入(1)	書				
	80	📂 🔒 📐	a 🛍 🖻	L - 10 - 13	Σ-				
				-					
	: 🕗 🛄 📮								
	A1 🔻 🏂 mail								
		A	В	C					
	1	mail							
	2	test00	10000	12000					
	3	test01	1000	1000					
	4	test02	1000	1000					
	5	test03	12000	1 0 0 0 0					
	6	test04	1000	1100					
	7	test05	110000	1 00000					
	8	test06	1000	1100					
	9	test07	1000	1100					
	10	test10	1 0000	15000					
	11	test11	20000	25000					
L	10								

1 行目の mail (または web) という行は制限値を設定するファイルシステムを識別するために必要ですので,消さずに 残してください.2 行目以降にユーザ名,ソフトリミット,ハードリミットの現在の値が表示されているので,設定を 変更したいユーザのリミット値を修正して保存します.

csvファイルを修正して保存したら、csvファイルのアップロードフォームを使ってリミット値を設定します.

csvファイルを使って複数のユーザの Web リミット値を一括して変更します。					
上記のリンクからダウンロードできる cvs ファイルを修正してお使いください。					
参照 送信					

フォームの[参照]ボタンをクリックすると、ファイルの選択ダイアログが表示されるので、修正・保存した csv ファイルを選択します.ファイルの選択後、[更新]ボタンをクリックすると csv ファイルを使った設定処理が行われ、その結果が表示されます.

#### 8.3. 超過ユーザの確認と制限の一時解除

[確認]タブでは,現在設定されている制限値を超えてディスクを使用しているユーザの一覧を見ることができます. リミットを超過しているユーザがいない場合は,[確認]タブではその旨が伝えられます.

リミット超過ユーザの確認											
以下のコ	以下のユーザが設定されたリミット値を超過しています。										
	検索 A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z 0-9 ALL										
UID▲▼	ユーザ名▲▼	超過種別	現在の使用量 (MB)	ソフトリミット (MB)	ハードリミット (MB)	操作					
10045	ucor(0)	メール	25.1	20.0	25.0	味椒除 嬉集					
10045	useror	Web	10.4	10.0	15.0	一时所亦翻来					

ユーザがハードリミット値を越えてしまい、メールの削除等の作業ができなくなった場合など、一時的にユーザのリ ミットを解除することができます.リミットを解除する場合、一覧表からユーザを選択し、[一時解除]リンクをクリッ クします.

# 8.4. 全ユーザのディスク使用量の確認

[確認]タブでは、デフォルトで超過ユーザのみを表示しますが、右上のリンクから[全ユーザ]をクリックすると、全 ユーザの表示に切り替えることができます.

全ユーザの確認						超過ユーザ	
全ユーザのディスク容量を表示しています。							
検索 A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z 0-9 ALL						LL.	
UID▲▼	ユーザ名▲▼	超過種別	現在の使用量 (MB)	ソフトリミット (MB)	ハードリミット (MB)	操作	
10045	user01	メール	25.1	20.0	25.0	一時解除 編集	
10045	036101	Web	10.4	10.0	15.0		
10046	usor()2	メール	5.4	20.0	25.0	缠住	
10040	036102	Web	2.3	10.0	15.0	0HH 2444	
10047	user03	メール	3.7	20.0	25.0	缠隹	
10047	036103	Web	9.7	10.0	15.0	うます	

# 8.5. ユーザ毎のクォータの設定

ユーザ毎の設定は、[ユーザ管理]ページの[ユーザの編集]から行います. 各ユーザの編集ページには、以下のような [Quota の設定]という項目があります.

Quotaの設定							
ユーザが利用できるディスク領域のリミット値を設定できます。							
* Webソフトリミット	0.0	MB					
* Web八ードリミット	0.0	MB					
* メールソフトリミット	0.0	MB					
* メールハードリミット	0.0	MB					
更新							

フォーム内には,現在の設定値が表示されています.各リミット値の内容を修正して,[更新]ボタンをクリックする ことで設定内容を変更することができます.

# 9. DNS の管理

管理メニューから[ホスト管理]ボタンをクリックすると、ホスト管理ページが表示されます. このページでは、ホスト名の登録・変更・削除およびメールサーバの追加・削除を行うことができます.

admin	ホスト管理 : dom.example.com. ホスト情報			固定エントリ	ドメイン情報		
ユーザ管理 メール	 DNSホストの新規作成						
Web管理	IPアドレス		ホスト名				
ホスト管理	(オプション) ホストの別名     TTL     ③ 追加 [一括管理]						
QUOTA	※ホスト名にはドメイン部(dom.example.com.)を除いた名前を入力して下さい ※別名は空白区切りで複数入力できます						
MySQL	DNSホストの一覧						
PostgreSQL							
マシン本体			DEFGHIJKL	MNOPQ	RSTUV	W X Y Z 0-9	ALL
管理考验定	IPアドレス▲▼	ホスト名▲	$\mathbf{\nabla}$	ホスト	の別名	TT	L 操作
ログアウト	192.168.0.1	SV					編集

ホスト管理では、以下の3つの機能があります.

- (1)ホスト情報: DNS サーバのドメイン名が管理する IP アドレスに関する正引きと逆引きの設定
   (登録したホスト名の逆引きも自動的に登録されます.)
- (2) 固定エントリ: 主に(1)で登録対象外となる各種レコード登録

(A レコードの逆引きは登録対象外です.)

(3) ドメイン情報: DNS サーバが管理するドメイン名に関する各種情報の表示

(ドメイン名に対する TTL 値, MX, TXT, SPF レコードは, ここで登録できます.)

## 9.1. ホスト情報の設定

ホスト情報に関する設定を行う場合は、[ホスト情報]というタブを利用します.

このタブでは、ホスト情報の登録・変更・削除を行うことができます.

ドメイン名が管理する IP アドレスに対するホスト名(A レコード)と別名(CNAME),及びその TTL 値の設定ができます.ここで登録したホスト名については,正引きと逆引きが設定されます.

### 9.1.1. ホスト情報を追加する

ホスト情報を新たに追加する場合は、[ホストの新規作成]という項目を使用します.入力欄に IP アドレス,ホスト 名を入力して、[追加]ボタンをクリックします.

DNSホストの新規作成						
IPアドレス (オプション) ホストの別名	ホスト名	ТТІ	▲ 2.2.tm [—托答理]			
※ホスト名にはドメイン部(dom.example ※別名は空白区切りで複数入力できます	com.)を除いた名前を入力して下さい					

## 9.1.2. ホスト情報を編集する

登録されたホスト情報を編集する場合は、[ホスト一覧]という項目を使用します.

DNSホストの一覧				
	検索 A B C D E F G H I J	KLMNOPQRSTUVWXY	Z 0-9 ALL	
IPアドレス▲▼	ホスト名▲▼	ホストの別名	TTL	操作
192.168.0.1	SV			編集

表中の編集したいホストの[編集]リンクをクリックし、[ホスト情報の編集]ページに移動します.

ホスト情報の編集						
* IPアドレス	192.168.0.222					
* ホスト名	sample					
更新						

入力欄に, IP アドレス,ホスト名を入力し, [更新]ボタンをクリックします.

### 9.1.3. ホストに別名をつける

ホストには、別名と呼ばれるものをつけることができます.別名をつけることによって複数のホスト名で、同一のホ ストにアクセスすることができます.たとえば、host01という名前のホストに対して、host02、host03という名前を つけた場合、ユーザが host02 または host03 にアクセスした時でも、実際には host01 にアクセスするように設定する ことができます.

ホストに別名を付ける場合は、[ホスト一覧]という項目を使用します.前項と同様に[ホスト情報の編集]ページに移 動し、この中の[ホストの別名]の項目で、ホストの別名の編集ができます.別名を追加する場合、入力欄に別名を入力 し、[追加]ボタンをクリックします.別名を削除する場合、表中の削除したい別名の[削除]リンクをクリックします.

ホストの別名	追加	
※ホスト名にはドメイン部(dev.tsnr.com.)を除い ※別名は空白区切りで複数入力できます	た名前を入力して下さい	
	ホストの別名▲▼	操作
host02		削除

#### 9.1.4. ホスト情報を削除する

ホスト情報を削除する場合は、[ホスト一覧]という項目を使用します.表中の削除したいホストの[編集]リンクをク リックすることで、設定情報が削除されます.このとき、誤動作を防ぐために確認ダイアログ(「本当に削除しますか?」) が表示されます.

### 9.1.5. ホスト情報の一括登録

複数のホストを新たに追加する場合は、[ホストの新規作成]欄の[一括登録]というリンクから、一括登録画面に移動 します.一括登録では、まず以下のような<IP アドレス> <ホスト名> [ <ホストの別名> ... ]という形式のリスト を記述したファイルを準備します.

> 192.168.0.5 echo 192.168.0.6 foxtrot 192.168.0.7 golf 192.168.0.8 hotel

次に[ファイル選択]と書かれた部分にある[参照]ボタンをクリックします.すると、ファイルを選択するための画面 が表示されるので用意しておいたファイルを選択し、[送信]ボタンをクリックします.

### 9.2. 固定エントリの設定

固定エントリに関する設定を行う場合は、[固定エントリ]というタブを利用します. このタブでは、MX レコード・ NS レコード・A レコード・CNAME レコード・TXT および SPF レコードの登録・変更・削除を行うことができます. 固定エントリで登録したホスト名(A レコード)には、正引きは登録されますが、逆引きは設定されませんので、ご注 意願います.

#### 9.2.1. 固定エントリを追加する

固定エントリを新たに追加する場合は、[新規作成]リンクから新規作成画面へと移動します.ここで[種別]を選択す ると入力欄が表示されるので、必要事項を記入して[追加]ボタンをクリックします.

固定エントリの作成		
* 名前	mx01	
* 種別	MX •	
優先度	10	
メールサーバ	mx.example.org.	
追加		

## 9.2.2. 固定エントリを編集する

登録された固定エントリを編集する場合は、[DNS レコードの一覧]という項目を使用します.

DNSレコードの一覧				
新規作成 [一括編集]				
ホスト名	クラス	種別	設定値	操作
mx01	IN	MX	10 mx.example.org.	編集 削除
ns01	IN	NS	ns.example.org.	編集 削除

表中の編集したい固定エントリの[編集]リンクをクリックし,[固定エントリの編集]ページに移動します.追加時と同様に必要事項を記入して[更新]ボタンをクリックします.

#### 9.2.3. 固定エントリを削除する

固定エントリを削除する場合は、[DNS レコードの一覧]から、表中の削除したい固定エントリの[削除]リンクをクリ ックします.このとき、誤動作を防ぐために確認ダイアログ(「本当に削除しますか?」)が表示されます.

# 9.2.4. 固定エントリの一括編集

固定エントリを一括で編集する場合は、[一括編集]リンクから一括編集ページに移動します.固定エントリの情報を 入力し、[更新]ボタンをクリックすると、全ての情報が反映されます.

固定工	ントリの一	括編集		
固定工	ントリを一行 subdomain	Fにひと IN NS	つずつ記述してください。A, CNAME, MX, NSレコードが登録可能です。 nameserver.subdomain.example.org.	
例:	subdomain	IN MX	10 mailserver.subdomain.example.org.	
mx01 ns01	IN IN	MX NS	10 mx.example.org. ns.example.org.	
更新				

# 10. 管理者の設定

管理メニューから[管理者設定]ボタンをクリックすると、管理者の設定ページが表示されます.このページでは、管理者のパスワードの変更およびサーバからの通知メールの宛先の追加・削除を行うことができます.

admin	管理者・連絡先設定				連	格先	管理者
ユーザ管理							
メール	連絡用メールアドレスの新規作成 						
Web管理	メールアドレス 追加						
ホスト管理	連絡用メールアドレスの一覧						
QUOTA	* #/#ポートから) / p/poetmaster痴) / w/webmaster痴) / クパ	7 +	51 /	売()売送	é⊤⇒.	_\ /	曲(その曲)
MySQL	5 (5 / P / S) / p(postillaster 50) / w(webillaster 50) / v (	1	~ ~ ~	+4(+4,2	77 >	- / /	16(2016)
myode	メールアドレス	サ	p	w ク	転	他	操作
PostgreSQL	user01@example.com	~		/ /		~	編集 削除
マシン本体	user02@example.com	,	/	$\checkmark$	$\checkmark$	1	編集 削除
管理者設定	チェックが1つもない項目は、'その他'がチョ	ェック	され	たアド	レスに	配送	されます。
ログアウト							

## 10.1. 管理メニューにアクセスするためのパスワードを変更する

管理者のパスワードを変更する場合は、[管理者]タブにある[認証用パスワードの変更]という項目を利用します.[新 しいパスワード]と[新しいパスワード(確認用)]という欄に新しいパスワードを入力し、[更新]ボタンをクリックします.

認証用パスワードの変更					
管理者用のパスワードを変更します.					
* 現在のパスワード					
* 新しぃパスワード					
* 新しぃパスワード(確認)					
更新					

#### 10.2. サーバーからの通知メールを受け取る

サーバーから送信された通知メールを受け取るメールアドレスを設定する場合は,[連絡先]タブを利用します.この タブでは,連絡用メールアドレスの追加・削除および受け取るメールの選択を行うことができます.

#### 10.2.1. メールアドレスの追加

連絡用メールアドレスを追加する場合は、[連絡用メールアドレスの新規作成]という項目を使用します.入力欄にメ ールアドレスを入力し、[追加]ボタンをクリックします.

連絡用メールアドレスの新規作成	
メールアドレス	18ho

#### 10.2.2. メールアドレスの変更と受け取るメールの選択

登録したメールアドレスを変更したり,受け取る通知メールの種類を選択したりする場合は,[連絡用メールアドレス一覧]という項目を使用します.

連絡用メールアドレスの一覧								
	* サ(サポートから) / p(postmaster宛) / w(webmaster宛) / ク(	クォー	-タ)	/ 転	(転送	エラ	-)/	/ 他(その他)
	メールアドレス	サ	р	w	ク	転	他	操作
user01@example.com		$\checkmark$		$\checkmark$	$\checkmark$		$\checkmark$	編集 削除
user02@example.com			$\checkmark$		$\checkmark$	$\checkmark$		編集 削除
	チェックが1つもない項目は、'その他'がチ	דש	クされ	nt:	PドL	ノスに	こ配送	<b>sされます。</b>

表中に各ユーザ毎にある[編集]リンクをクリックし、[連絡用メールアドレスの編集]ページに移動します.

連絡用メールアドレスの編集				
* メールアドレス	user01@example.com			
サポートから	0			
postmaster宛	0			
webmaster宛	0			
クォータ	0			
転送エラー	0			
その他	0			
更新				
一覧に戻る				

[メールアドレス]欄を編集することでメールアドレスの変更ができ、またチェックボックスを変更することで通知メールの種類を設定できます.編集が完了したら、[更新]ボタンをクリックします.

※ 「その他」にチェックマークを付けたメールアドレスには、システム管理メニューの「メール」タブで登録した Mailman の ML 管理者宛への通知メール等が送信されます.この通知メールは重要な連絡事項も送信されます. システム管理者の方のメールアドレスには、「その他」にチェックマークを付けておくことを強く推奨します.

#### 10.2.3. メールアドレスの削除

通知メールを受け取るメールアドレスを削除する場合は、前節と同じく[連絡用メールアドレス一覧]という項目を使用します.表中に各ユーザ毎にある[削除]リンクをクリックすると、対象となるメールアドレスが削除されます.このとき、誤操作を防ぐため、確認ダイアログ(「本当に削除しますか?」)が表示されます.

# 11. サーバの停止・再起動

管理メニューから[マシン本体]ボタンをクリックすると、本体管理ページが表示されます. このページでは、サーバの停止・再起動を行うことができます.

admin	マミン大体
ユーザ	マシノ本体
メール	コンピュータの再起動・停止
ホスト管理	再起動:コンピュータを再起動します。
Web管理	再起動機は、採作可能となるまと奴が住民がかります。
QUOTA	
MySQL	
PostgreSQL	「停止:コンビュータを停止した場合、遠隔再起動はできません。
マシン本体	物理的にコンピュータの電源を入れなおす必要があります。
管理者設定	十分に確認の上、実行してください。
ログアウト	
1	

# 11.1. サーバを再起動させる

サーバを再起動させる場合は、[再起動]リンクをクリックします.

(サーバの再起動には多少時間がかかります.)

# 11.2. サーバを停止させる

サーバを停止させる場合は、[停止]ボタンをクリックします.

#### 12. オプションサービス関連

ご利用中の基本サービスに、下記のオプションサービスを追加できます.

#### 12.1. バーチャルドメインサービス (VDS) の利用について

バーチャルドメインサービス (VDS) では、サーバの URL とは別の URL でウェブページを追加できます. VDS 管理用アカウントを一つ作成(既存アカウントでも可)して、そのアカウントでコンテンツの更新・管理が できます.ドキュメントルートは、次のとおりです.

◎バーチャルドメインサービス用ドキュメントルート: /VDS 管理用アカウント名/htdocs

(例) /VDS 管理用アカウント名/htdocs/index.html は,以下のように参照できます.

https://???.???.tsukuba.ac.jp/index.html

- バーチャルドメイン用の連絡用メールアドレス(webmaster や postmaster など)は用意できません.
   外部からの連絡・苦情等の受付メールアドレスをコンテンツ内(できればトップページ)に掲載して頂くようお願いいたします.
- ※ バーチャルドメインサービスでは、VDS 管理用アカウント以外での一般アカウントの登録・利用はできません.

#### 12.2. 複数ドメイン対応 DNS サーバの利用について

基本サービスで提供する DNS 機能とは別のドメインを DNS サーバとして運用する場合は、オプションサービスの 「複数ドメイン対応 DNS サーバ」を追加することにより別ドメインを管理することができます. なお、ドメイン追加 の際に逆引き登録するための IP アドレス空間が必要となります. 詳しくは担当までお問い合わせください.

### 12.3. カスタマイズサービスの利用について

基本サービスや既存のオプションサービスでは対応できないご要望でも、カスタマイズサービスとして対応可能な 場合がございます.まずはご要望を伺いして、対応可能な場合は見積もり額を提示します.見積もり内容を確認して 頂き、ご検討の上ご依頼ください.

### 13. その他

### 13.1. CGI の利用について

ウェブサーバでは CGI を実行することも可能です.スクリプト言語として Perl と Ruby をサポートしています. OPerl スクリプトを使用する場合, CGI の最初の行は次のように記述します.

# #!/usr/local/bin/perl

◎Ruby スクリプトを使用する場合は次のように記述します.

### #!/usr/local/bin/ruby

◎Python スクリプトを使用する場合は次のように記述します.

# #!/usr/local/bin/python

## 13.2. CGI など Web アプリからのメール送信について

レンタルサーバではこれまで CGI 等の Web アプリからのメール送信について, SMTP で localhost に接続して 行うようお願いして参りましたが,今回,新たに ssmtp というメール転送エージェントを導入して,コマンド実行 によるメールの送信にも対応いたしました.これにより,sendmail コマンドの代わりに ssmtp コマンドを指定する ことによって,CGI からメールを送信できるようになります.CGI 等で指定するコマンドのパスは,次のとおりです.

# /usr/local/sbin/ssmtp

PHP をご利用の場合, send\_mail/sb\_send\_mail といった関数を利用してのメールの送信も可能となります. Drupal や WordPress 等の CMS をご利用の場合,上記の ssmtp コマンドを指定する方法によってもメール送信が 可能となります.

▶ ssmtp については以下の URL をご参照ください.

https://packages.debian.org/stable/mail/ssmtp

▶ 従来の方法 (smtp 25番ポートに smtp 接続してメールの送信)には影響は無いので、今までの方法でもその まま利用できます.ssmtp を利用すると、メールの送信に中間処理を1つ余分に挟むことになります.従いま して、基本的には smtp 25番ポートへ接続する方法を引き続き推奨いたします.
筑波大学 学術情報メディアセンター 汎用レンタルサーバ 担当

 ${\rm Tel:} 029\text{-}853\text{-}2457$ 

Mail(通常の連絡): hosting-service@cc.tsukuba.ac.jp Mail(緊急の連絡): rental-support@cc.tsukuba.ac.jp

受付時間:平日 8時30分~17時15分 ※ 夜間・休日・祝祭日などのご連絡は、電子メールでお知らせください.